



取扱説明書(抜粋版)

XF11NX 2S

11型ワイドXGA LED液晶 メモリーナビ

24 Model Year

「Web版取扱説明書」のご案内

本機のひとつひとつの機能に対する操作説明・注意事項をより詳しく知ることができます。

<Web版取扱説明書>

パソコン・タブレット端末・スマートフォンを使って閲覧することができます。



QRコードリーダーで下記のQRコードを読み取るか、下記のURLを入力してアクセスしてください。

<http://www.net-de-torisettsu.jp/23002/top.html>



<Web版取扱説明書(PDF版)>

Web版取扱説明書をPDFファイル形式で閲覧・ダウンロード・印刷することができます。

「取扱説明書」のご案内

取扱説明書は本機のすべての機能について説明しています。取扱説明書をPDFファイル形式で閲覧・ダウンロード・印刷することができます。



QRコードリーダーで下記のQRコードを読み取るか、下記のURLを入力して「XF11NX2S」を検索してください。

<http://products.alpine.co.jp/om/owner/top?P1=2>



このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、本書の「安全のために必ずお読みください」(8～12ページ)を必ずお読みください。

最初にクイックセットアップを完了させてください

操作は2～6ページで！



1. はじめに

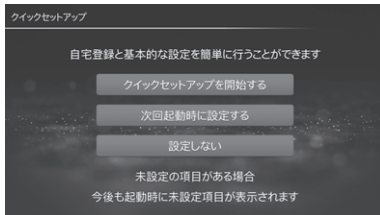
クイックセットアップをする

クイックセットアップをする

本機の初回起動時にクイックセットアップ画面が表示されます。お客様向けクイックセットアップを行うと、本機をより便利に使うことができます。

- 設定を行わない項目は **次へ** にタッチします。
- 設定途中で **終了** にタッチすると、次回起動時にもクイックセットアップ画面が表示されます。

1 クイックセットアップを開始する にタッチする



- **次回起動時に設定する** : 今回はクイックセットアップを行いません。次回起動時に再びクイックセットアップの画面が表示されます。
- **設定しない** : クイックセットアップを行いません。

2 自宅を登録する

自宅を登録すると簡単に帰宅ルートを探索できるので便利です。自宅駐車場に車を止め、自転車位置をタッチして登録できます。

1) **設定する** にタッチする



2) **地図から** にタッチする



3) 自転車位置をタッチして **登録** にタッチする



4) **次へ** にタッチする

- **電話番号から** **住所から** で自宅位置を探索して登録することもできます。

3 案内音声の音量を設定する

ルート案内中の案内音声の音量設定を行います。

1) **<** または **>** にタッチして音量を調整する

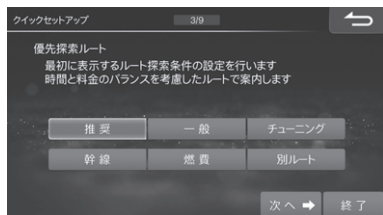


2) **次へ** にタッチする

4 優先して探索するルート条件を設定する

優先的に探索・表示するルート条件を設定します。

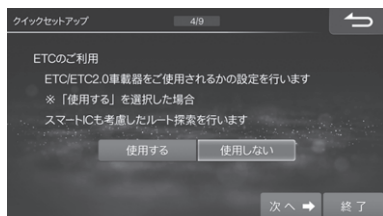
1) 優先したいルート条件をタッチして選ぶ



2) 次へ→ にタッチする

5 ETC/ETC2.0車載器使用を設定する

1) 使用する または 使用しない にタッチする

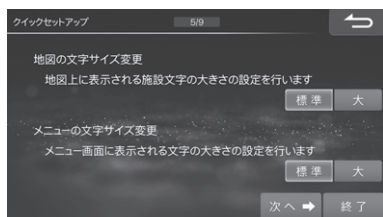


2) 次へ→ にタッチする

6 地図/メニュー画面の文字サイズを変更する

地図画面に表示される地名・施設名や、メニュー画面に表示される文字サイズを設定します。

1) 変更するには 大 にタッチする

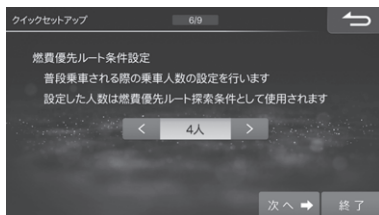


2) 次へ→ にタッチする

7 燃費優先ルートの条件を設定する

乗車する人数の設定を行います。設定された人数は「燃費優先」ルート探索条件として使用されません。

1) < または > にタッチして人数を設定する



2) 次へ→ にタッチする

8 Bluetooth接続を設定する

携帯電話を本機とBluetooth接続することでハンズフリー通話を利用したり、Bluetoothオーディオを楽しむことができます。

- Bluetooth2.0以下のBluetooth機器は接続できません。

1) 設定する にタッチする

2) 登録/変更 → 未登録 → 機器登録 の順にタッチする



3) 携帯電話のBluetooth機能をオンにし、携帯電話で本機を検索する

4) 携帯電話にコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

5)-1 ハンズフリー オーディオ ハンズフリー+オーディオ のいずれかに タッチする

ハンズフリー電話とBluetoothオーディオ
どちらにもお使いになる場合は
ハンズフリー+オーディオ にタッチします。

- 5)-2 Apple CarPlayを利用できるiPhoneを接続している場合は「Apple CarPlayが利用できます 利用しますか?」と確認メッセージが表示されます。利用する場合は **はい** にタッチするとBluetooth接続が開始されます。 **いいえ** にタッチした場合は5)-1に進んでください。
- 6) **Bluetooth**接続が開始されたら **次へ→** にタッチする

9 オンラインサービスを設定する

オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」と連携して、本機の地図データ更新などを行うことができます。

1) アプリのインストール にタッチする



- 2) App StoreまたはGoogle Playで「BIG X CONNECT」を検索するか、QRコードを読み込んだリンク先でアプリをインストールする

■ iPhoneのお客様

- 3) iPhoneで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、**iPhoneをお使いの方** にタッチする



- 3ページの手順8でBluetooth接続したiPhoneを接続する場合

- 4) **登録済リストから選択する** にタッチする
- 5) **接続** にタッチする
手順7)に進んでください。

- 3ページの手順8でBluetooth接続をしていない場合

- 4) **新しくワイヤレスで接続する** にタッチする
- 5) iPhoneのBluetooth機能をオンにし、iPhoneで本機を検索する

- 6) iPhoneにコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

- 7) **完了** にタッチし、**次へ→** にタッチする

- USBケーブルで本機とiPhoneを接続することもできます。USBケーブルで接続する場合は、手順4)～6)の操作は不要です。

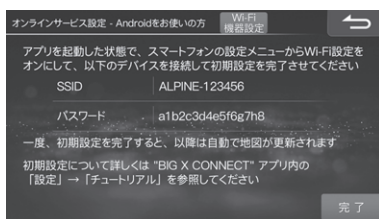
■ Androidスマートフォンのお客様

- 3) スマートフォンで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、**Androidをお使いの方** にタッチする

- 4) スマートフォンの設定画面を開いてWi-Fi機能をONにし、スマートフォンから本機を検索する

本機名称の初期値は「ALPINE-xxxxxx(6桁の数字)」です。

- 5) スマートフォンに本機Wi-Fiパスワードを入力して本機を登録する



- 6) **完了** にタッチし、**次へ→** にタッチする

10 Amazon Alexa接続を設定する

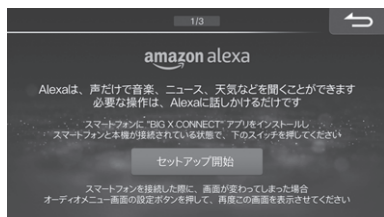
Alexaに話しかけるだけで、施設の検索、音楽ストリーミングサービスの再生、ニュースや天気予報の確認など、さまざまな使い方ができます。

- 手順9でオリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をインストールしたiPhoneまたはAndroidスマートフォンを使用してください。
- Amazon Alexaを使うには、Amazonアカウントが必要です。詳しくはAmazonのWebサイトでご確認ください。

- 1) **Amazon Alexaの利用** にタッチする



2) セットアップ開始 にタッチする



3) iPhoneまたはAndroidスマートフォンでQRコードを読み取り、Amazonログイン画面を表示する



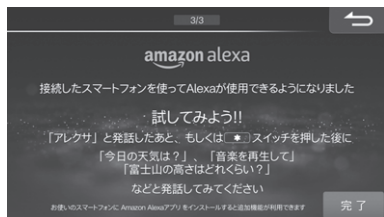
4) 画面の指示に従ってiPhoneまたはAndroidスマートフォンを操作し、Amazon Alexaのセットアップをする

本機でAmazon Alexaが使えるようになり、Alexa呼び出し機能が【*】(オプションスイッチ)に割り当てられます。

5) 確認 にタッチする



6) 「アレクサ」と発話する、または【*】スイッチを押して、Amazon Alexaが起動するか確認する



7) 完了 にタッチし、次へ→ にタッチする

11 ステアリングリモコンキー割り当てを設定する

ステアリングリモコン対象車種の場合、ステアリングリモコンのボリュームアップ/ダウンキー以外のキーに本機の操作を割り当てることができます。

1) する にタッチする

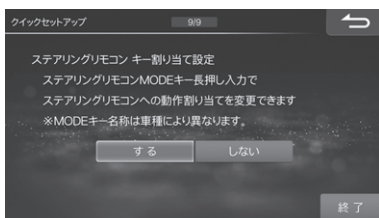
2) リストから割り当てる動作を選択後、割り当てたいステアリングリモコンのキーを押す

3) 確認画面が表示されたら はい にタッチする

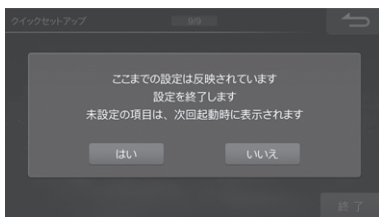
4) 設定が終了したら 終了 にタッチする

12 クイックセットアップを終了する

1) 終了 にタッチする



2) 画面メッセージを確認して はい にタッチする



- 未設定の項目がある場合には、次回起動時に再びクイックセットアップ画面が表示されます。
- ボイスタッチについての機能紹介画面が表示されたら 閉じる にタッチします。

クイックセットアップ(販売店設定)をする

販売店設定は本機取り付け時に販売店で行いますので、通常は操作の必要はありません。クイックセットアップを初期化した場合、本設定を行ってください。本機初回起動時に設定画面が表示されます。

1 「ようこそ」画面が表示されたら はじめる にタッチする

2 車種専用チューニングをする

車に合わせた設定を行います。本機にプリセットされている車種から設定します。

1) お車のメーカーを選択 → **決定** → 車種を選択 → **決定** → グレードを選択 → **決定**

2) 接続機器の設定

- カメラ接続^{*1}: カメラの種類 + 製品名または

カメラなし → **決定**

- ステアリングリモコン^{*2}: **設定する** または

設定しない → **決定**

- リアビジョン^{*3}: **あり** または **なし** → **決定**

3) 設定内容を確認 → **決定** → メッセージを確認 → **はい** → **閉じる** ^{*4} → 再起動

※1 カメラによっては接続を検出して自動で設定されます。また、選択した車種に設定がないカメラの種類は設定できません。

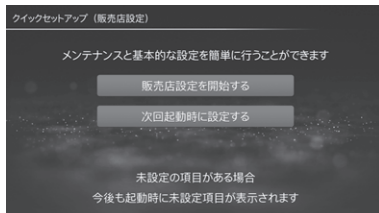
※2 選択した車種にステアリングリモコン設定がない場合、ステアリングリモコン設定画面は表示されません。

※3 リアビジョンをHDMI接続している場合のみ、リアビジョン選択画面が表示されます。

※4 選択した車種により **閉じる** の操作を行わない場合があります。

- 車種専用モデルの場合は、車種専用チューニングは本機を購入された販売店で設定完了していますので、通常は設定する必要はありません。

3 販売店設定を開始する にタッチする



- ・ **次回起動時に設定する** にタッチすると、お客様向けクイックセットアップ画面が表示され、次回起動時に再びクイックセットアップ(販売店設定)が表示されます。
- ・ リアビジョンを接続されている場合で、リアビジョン側の設定に[コーディネートカラーコントロール/プラスマクラスターコントロール]設定がある場合は、本設定を行う前に必ずリアビジョン製品側を[ナビ]に設定してください。

4 各項目の設定をする

1) 「販売店設定」をする

本機を取り付けた販売店の設定を行います。登録すると販売店へのルート検索・誘導が簡単にできます。

設定する → **地図から** / **電話番号から** / **住所から** → **登録** → **次へ** →

2) 「メンテナンス」設定をする

エンジンオイル・タイヤなど車両に関する各種点検時期を画面表示することができます。

設定する → 設定項目を入力 → **完了** → **次へ**

- ・ 車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。

3) 「カメラダイレクトキー設定」をする

本機では使用しないため、初期設定値「なし」のままお使いください。

初期設定値: なし

5 全ての項目の設定が完了したら **終了** にタッチする

6 メッセージを確認して、設定を終了する場合には **はい** にタッチする

目次

1. はじめに 2

クイックセットアップをする	2
クイックセットアップをする	2
クイックセットアップ(販売店設定)をする	6
目次	7
安全のために必ずお読みください	8
取り付け・接続	8
使用方法	10
取り扱い上のご注意	11
お読みください	11
モニターのお手入れ	12
各部の名称とはたらき	13
本体スイッチ	13
タッチスイッチの操作について	14
準備	15
電源のON/OFF	15
ディスプレイの位置と角度を調整する	15
音量調整	16
Apple CarPlay	16
Android Auto	17
Amazon Alexa	17
ナビ・オーディオ2画面表示	18
ナビ・オーディオを2画面で表示する	18
画面の位置を入れかえる	18
インジケータ表示について	19
ボイスタッチ機能	20

2. ナビゲーション 21

画面の見かた	21
現在地画面の見かた	21
ルート案内画面の見かた	22
ナビ操作/オーディオ操作スイッチについて	23
目的地を設定してルートを探索する	24
ルートを引いてナビゲーションを使う	24
自宅へ帰る	25

3. オーディオ 26

基本操作	26
オーディオメニューを表示する	26
オーディオソースをOFFにする	27
Hi-Resオーディオを再生する	27
テレビ操作	28
テレビを見る	28
テレビ操作を行う	29

4. アプリ 30

オリジナルスマートフォンアプリ	
「BIG X CONNECT」を使う	30

「BIG X CONNECT」をインストールして本機と連携する	31
地図データを更新する	32
目的地・経由地を設定する	32
Apple CarPlay操作	34
iPhoneを接続する	34
Apple CarPlayの利用を開始する	35
Siriを使う	35
Android Auto操作	36
Androidスマートフォンを接続する	36
Android Autoの利用を開始する	36
音声認識を使う	36
Amazon Alexa操作	37
Amazon Alexa接続を設定する	38
Amazon Alexaを開始する	39
音楽を聴く	39
目的地を設定する	39
電話をかける	40

5. 電話 41

携帯電話・スマートフォンを接続する	41
-------------------	----

6. 情報・更新 42

地図更新について	42
----------	----

7. 付録 43

困ったときは(よくあるご質問)	43
トラブルシューティング	
(故障かな?と思ったら)	47
トラブルシューティング	
(表示メッセージと対処方法)	52
約款・規約、その他	56
VICS情報有料放送サービス契約約款	56
交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください	57
路線別データ使用規約	57
地図データについて	58
セキュリティ設定について	59
カーナビゲーションに記録されるデータについて	59
FM VICS情報が受信できる代表的な周波数	59
VICSに関するお問い合わせ	59
電波に関する注意事項	59
ソフトウェアに関する重要なお知らせ	59
個人情報のお取り扱いについて	60
保証について/規格	61

安全のために必ずお読みください

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる事故やケガに対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■ 誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の説明

 強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。
 禁止	禁止(やってはいけないこと)の内容を示しています。
 注意	注意(警告を含む)しなければならない内容を示しています。

取り付け・接続



強制

ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守る

事故・火災・故障の原因になります。

DC12Vマイナスアース車専用です

24V車で使用しないでください。事故・火災・故障の原因になります。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする

感電・ケガの原因になります。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる

ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

安全のため、パーキングブレーキ線を必ず接続する

交通事故の原因になります。パーキングブレーキ線の接続により、走行中はテレビ、ビデオの画像が表示されず、音声のみとなります。また、画面を注視する必要がある複雑な機能は操作できないようになっています。

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける

視界不良による事故の原因になります。

コードの被覆がない部分はテープなどで絶縁する

ショートにより、火災や感電、故障の原因になります。



強制

取り付けと配線が終わったら、電装品が元通り正常に動作するか確認する

正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、交通事故の原因になります。

説明書に従って、取り付け・配線をする

作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。

取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する

取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。



禁止

分解・改造をしない

特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない

事故・ケガの原因になります。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない

事故・火災の原因になります。

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わない

制動不能・火災の原因になります。

助手席エアバッグの近くに取り付け・配線しない

エアバッグの動作を妨げ、死亡事故・ケガの原因になります。

注意



強制

コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないように配線する

断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

車体のネジを使用して取り付けを行うときは、ネジが緩まないように確実に締め付ける

ネジが緩み、事故・故障の原因になります。

付属部品を指定通りに使い、確実に固定する

付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れて運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。



禁止

コード類は絶対に途中で切断しない

コード類にはヒューズがついている場合があるため、保護回路が働かなくなり、火災の原因になります。

通風孔・放熱板をふさがない

火災・故障の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けない

火災・故障の原因になります。

コード類の配線は、車体の高温部に接触させない

火災や感電の原因になります。

使用方法

警告



強制

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず停車してパーキングブレーキをかける

交通事故の原因になります。テレビやビデオは、安全のため走行中は表示されません。

緊急時に使用する場合は、本製品の情報のみに頼らない

交通事故の原因になります。警察や消防署、病院などに連絡をして、状況に応じて場所などの確認を行ってください。

探索したルートは、ルート上の安全性を考慮して探索されていません。危険な地域への誘導がされている場合は、事故や災害を避けるために、運転者はそのときの状況を判断して回避してください。

カメラ使用時も目視による安全確認を必ず行う

カメラの死角になっている人や障害物に接触する恐れがあり、事故の原因になります。



禁止

故障や異常な状態のまま使用しない

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、必ず販売店(かサービス相談窓口)に相談する。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因になります。

運転中は操作をしたり、画面を見ない

交通事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、必ず安全な場所に停車してください。

カメラは周囲確認の補助装置です。カメラの画像だけを見て運転しない

カメラ画像で表示できる範囲には限りがあるため、人や障害物に接触する恐れがあり、事故の原因になります。

注意



強制

実際の交通規制に従って運転する

ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると、実際の交通規制に反する場合があります、交通事故の原因となります。



禁止

車以外には使わない

感電・ケガの原因になります。

モニター位置・角度調整時のすきまや機器内部に、指や異物を入れない

ケガ・故障の原因になります。

落下させる、たたくなどの強い衝撃を与えない

故障・火災の原因になります。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故・故障または聴力障害の原因になります。



カメラ画像は車種や取り付け角度で見え方が異なるため注意して使用する事故の原因になります。

取り扱い上のご注意

使用上のお願い

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

- 本機側の雑音や誤動作の原因になったり、電話や無線機の正常な送受信ができなくなる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをおすすめします。また、リモコンスターター・カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。
- キーレスエントリーシステムが装着されている車では、キーを本機に近づけると、キーレスエントリーシステムがキーを認識しなくなる場合があります。また、キーを本機やBluetoothオーディオ機器に近づけると、音飛びが発生する場合がありますので、キーを離してご使用ください。

測位状態が安定してから走行する

- GPSを測位してから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自車位置がずれる場合があります。

無理な力を加えない

- 製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

お手入れは乾いた布を使う

- お手入れは乾いた布が強く絞った布でふいてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

- 車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

可動部分の動作中は操作をしない

- ディスプレイの角度調整など、動作中に操作をしないでください。ケガや故障の原因になることがあります。

温度上昇について

- 可動ディスプレイの裏面が暖かくなりますが、故障ではありません。手をふれないでください。

可動ディスプレイについて

- 濡れたままの手や手袋をつけた手では操作しないでください。正常に動作しない場合があります。

お知らせ

本機は国内で使う

- 本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使用になれません。

お読みください

- この取扱説明書に記載されているソフトウェアは、ライセンスの所有者にのみ供給され、同ライセンスの許可する条件のもとでのみ使用することが許されます。
- 当該ライセンスが許可している場合を除き、本出版物のいかなる部分もアルプスアルパイン株式会社の書面による事前の許可なしには、いかなる条件下でも、また電子的・機械的・録音・その他のいかなる手段によっても、コピー・検索システムの記憶・転送を行うことはできません。
- この取扱説明書に記載された内容は、情報の提供のみを目的にしており、予告無しに変更されることがあります。
- 仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。

モニターのお手入れ

- モニターが汚れたら柔らかい布(シリコンクロスなど)でふいてください。
- 汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- 「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。
液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- モニターは傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったり、物をぶつけたり、強い力で押したりしないでください。
- ベンジン・アルコール・シンナーは使用しないでください。変色・変質の原因になります。

注意

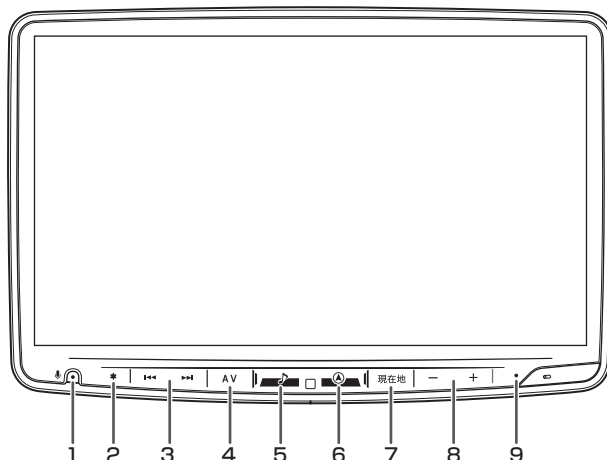
- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

ご使用前にお読みください

- 本機には、交通規制データが収録されておりますが、運転に際しては、必ず現場の交通規制標識・掲示板等を確認し、もしデータと違うときには、現場の標識・掲示板等に従ってください。
- 運転中の操作は大変危険です。必ず停車中に操作してください。
- 情報の最終更新年月が地域によって格差があるため、ある特定地域での道路の整備状況によっては、未収録や更新されていない場合があります。
天変地異による規制には対応しておりません。該当する周辺を走行する際には、警察・交通情報センター等へご確認ください。
- 本機を使用したことにより発生したお客様本人および第三者のいかなる損害についても、弊社はその責任を一切負いかねます。
- 本機収録の内容に誤字・脱字・位置ずれ等の表記または内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却はいたしかねます。
- 本機収録の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本機に含まれる機能がお客様の特定目的に適合することを、弊社は保証するものではありません。

各部の名称とはたらき

本体スイッチ



1 音声認識スイッチ

Apple CarPlayおよびAndroid Auto接続時は音声認識が起動します。

- Apple CarPlayおよびAndroid Auto未接続時は、1秒以上押すとBluetooth機器登録画面が表示されます。すでにBluetooth接続している機器がある場合はBluetooth接続解除の確認画面が表示されます。

2 オプションスイッチ

オプションスイッチ設定で設定された機能呼び出します。

<初期設定値>

1回押し: ボイスタッチワード一覧

長押し: 1.ダブルゾーンコミュニケーション、
2.画面OFF、3.ミュート

3 選局・選曲スイッチ

選局・選曲を行います。

2秒以上押すと早送り/早戻しを行います。

4 AV(オーディオ画面呼び出し)スイッチ

再生・視聴中の画面に戻ります。

2秒以上押すとオーディオソースのONとOFFを切りかえます。

5 ♪スイッチ

オーディオメニュー画面を表示します。

6 ▲スイッチ

ナビメニュー画面を表示します。

7 現在地(現在地画面呼び出し)スイッチ

現在地画面を表示します。ルート案内中に自車位置画面で押すと音声案内を行います。また、地図画面下部の現在地名/道路名表示を切りかえます。

8 音量調整スイッチ

オーディオソースの音量を調整します。

- ナビの音声案内中/VICS音声情報読み上げ中の音声音量、電話着信中の着信音量、ハンズフリー通話中の受話音量も調整することができます。
- オーディオソースの音量が“0”(最小)やミュート状態の時にAmazon Alexaと対話を開始すると、音量が上がったり、ミュートが解除されたりする場合があります。

9 セキュリティインジケータ

セキュリティ設定をONにすると、ACC電源OFF時にセキュリティインジケータとして点滅します。

タッチスイッチの操作について

操作するときはタッチスイッチに軽くタッチしてください。操作できないタッチスイッチはグレイアウトしています。選択されているスイッチはオレンジ色になります。



- 画面保護のため、必ず指でタッチしてください。
- ボールペンの先など、先端が硬いものや、とがっているもので操作しないでください。タッチスイッチが正常に操作できなくなったり、故障の原因となったりします。

各画面共通タッチスイッチ

←: 前の画面に戻ります。機能によってはタッチした画面で行った操作がキャンセルされる場合があります。

閉じる: 現在の画面を終了し、元のモード(ナビゲーションなど)に戻ります。

✕: 設定画面や割り込み画面などに表示され、タッチすると表示された画面を閉じます。

リスト画面のスクロール操作について

リスト画面は **▲ ▼** にタッチする、またはリスト画面を上下にフリックする(指で軽くはらう)ことでもスクロールすることができます。



準備

電源のON/OFF

1 車のエンジン(POWER)スイッチをACC(アクセサリ)モードまたはONモードにする

本機の電源も連動してONになります。電源が入るとオープニング画面と安全のためのご注意画面に続いて、モード画面(地図画面やラジオ画面など)が表示され、スイッチ照明が明るく点灯します。

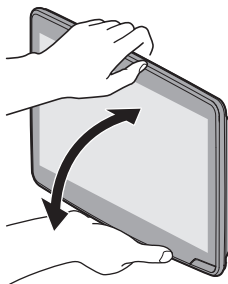
表示されるモード画面は、前回の電源OFFにしたモード画面を表示します。例えばテレビ画面のときエンジンスイッチをOFFにすると、次回はテレビ画面で起動します。

2 本機の電源をOFFにするには車のエンジン(POWER)スイッチをOFFにする

前後の角度を調整する

ディスプレイの上下の角度調整を手動で行います。

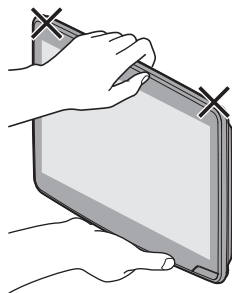
1 ディスプレイの上下中央部を両手で持ち、手動で角度を調整する



ディスプレイの位置と角度を調整する

⚠ 注意

- ディスプレイを動かすときは、必ず上下または左右中央部を持って動かしてください。ディスプレイ保護のため、コーナー付近を持って動かさないでください。



- 車両のシフトレバー、方向指示レバー、ハザードスイッチなど、操作の妨げにならない位置に調整してください。

音量調整

- 1 [⬆]スイッチを押し、**設定** → **音量調整** → **全ての音量** の順にタッチする



- 2 設定したい項目にタッチし、**◀** または **▶** にタッチして調整し、**完了** にタッチする

前席操作音

本機スイッチを押した時の操作音の音量を7段階で調整します。操作音は前席スピーカーから出力されます。

初期設定値: 3

後席操作音

リモコン操作する時の操作音の音量を5段階で調整します。操作音は後席スピーカーから出力されます。

初期設定値: 3

案内音声

ナビゲーション案内音声の音量を7段階で設定します。音声をOFFにすることもできます。

初期設定値: 4

音声読み上げ

VICS・ETC音声読み上げの音量を7段階で設定します。

初期設定値: 4

着信音量

電話着信音の音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

受話音量

受話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

送話音量

送話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 6

オープニングアニメーション音量

オープニングアニメーションの音量を7段階で設定できます。音量をOFFにすることもできます。

初期設定値: 3

- 「車種専用チューニング」(6ページ)で選択したオープニングアニメーション適応車種のみ音量設定をすることができます。

Apple CarPlay

- 1 [⬆]スイッチを押し、**設定** → **音量調整** → **Apple CarPlay** の順にタッチする



- 2 設定したい項目にタッチし、**<** または **>** にタッチして調整し、**完了** にタッチする

受話音量

受話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

着信音量

電話着信音の音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

送話音量

送話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 6

音声認識/案内音量

音声認識/案内音量を7段階で設定できます。

初期設定値: 4

Android Auto

- 1 **[⏮]**スイッチを押し、**設定** → **音量調整** → **Android Auto** の順にタッチする



- 2 設定したい項目にタッチし、**<** または **>** にタッチして調整し、**完了** にタッチする

受話音量

受話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

着信音量

電話着信音の音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

送話音量

送話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 6

音声認識/案内音量

音声認識/案内音量を7段階で設定できます。

初期設定値: 4

Amazon Alexa

- 1 **[⏮]**スイッチを押し、**設定** → **音量調整** → **Amazon Alexa** の順にタッチする



- 2 設定したい項目にタッチし、**<** または **>** にタッチして調整し、**完了** にタッチする

音声読み上げ

音声認識の対話やメッセージなどを読み上げるときの音量を7段階で設定できます。

初期設定値: 4

通知音量

Alexaから通知があったときの音量を7段階で設定できます。音量をOFFにすることもできます。

初期設定値: 3

Alexaコール着信音量

Alexaコールの着信音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

Alexaコール受話音量

Alexaコールの受話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 4

Alexaコール送話音量

Alexaコールの送話音量を11段階で設定できます。

初期設定値: 6

ナビ・オーディオ2画面表示

ナビ・オーディオを2画面で表示する

ルート案内画面を表示したまま音楽再生画面を表示するなど、ナビゲーションとオーディオの2つの画面を同時に表示することができます。



地図画面は、左右どちら側に表示された場合でも、ランドマークなどの地図表示設定の内容は1画面表示の地図と同じです

1 [2画面表示]をタッチする



1 画面表示に戻すには

■ 地図画面に戻す

- 1 [現在地]スイッチを押す、または地図画面をタッチする。

■ オーディオ画面に戻す

- 1 [AV]スイッチを押す、またはオーディオ画面をタッチする。

■ 映像画面(テレビなど)に戻す

- 1 [AV]スイッチを押す、または映像画面を2回タッチする。

画面の位置を入れかえる

ナビ画面とオーディオ画面を入れかえるには、左右どちらかの画面にタッチしたまま、もう片方の画面までドラッグしてから指を離します。



インジケータ表示について

本機の画面にインジケータでさまざまな情報が表示されます。



1 Wi-Fi設定インジケータ

- Wi-Fi設定OFF(通信不可)
- Wi-Fi設定ON(通信可能)

2 スマートフォンアプリリンクインジケータ

オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」との接続状態を表示します。

- USBケーブルでの接続確立中
- Bluetoothでの接続確立中
- Wi-Fiでの接続確立中
- 未接続

3 Bluetoothインジケータ

灰色は未接続、灰色点滅は接続試行時、青色は接続時、青色点滅は通信試行時です。

- ハンスフリー通話用携帯電話登録時
- Bluetooth オーディオ機器登録時
- 携帯電話とオーディオ機器どちらも登録している場合

4 Bluetooth電界強度インジケータ

- 圏外
- (レベル0) ~ (レベル4):
電界強度をレベル0 ~ 4で表示します。

5 ETC/ETC2.0インジケータ

ETC車載器接続時はETCインジケータ、ETC2.0車載器接続時はETC2.0インジケータが表示されます。使用状態で色が異なります。

- (ライトグレー):
ETC車載器/ETCカード使用可
- (ダークグレー):
ETC車載/ETCカード使用不可
- (紫): ETC2.0車載器/ETCカード使用可
- (ライトグレー):
ETC2.0車載器使用可・ETCカード使用不可
- (ダークグレー): ETC2.0車載器使用不可

6 Amazon Alexaインジケータ

- (青):
Amazon Alexa利用可能(通知、アラーム/タイマー設定あり)
- (青):
Amazon Alexa利用可能(通知あり)
- (青):
Amazon Alexa利用可能(アラーム/タイマー設定あり)

- (青):
Amazon Alexa利用可能
- (グレー):
Amazon Alexa利用不可(通知、アラーム/タイマー設定あり)
- (グレー):
Amazon Alexa利用不可(未接続)

7 カスタムインジケータ

ステアリングリモコンカスタムモード時に点灯します。

8 ブラズマクラスターインジケータ

切 弱 強 ターボ
ブラズマクラスター対応リアビジョン接続時、設定した風量がインジケータに表示されます。



9 進捗バー

データインストール中に進捗バーが表示されます。



10 Bluetooth機器バッテリーレベル

- (レベル0) ~ (レベル4):
バッテリー残量をレベル0 ~ 4で表示します。レベル1(20%以下)時はバッテリー残量を赤色で表示します。
- 充電中(電話画面、Bluetoothオーディオ画面に表示)

オーディオソース情報マーク一覧

地図画面、オーディオ画面のインジケータに、情報アイコンが表示されます。

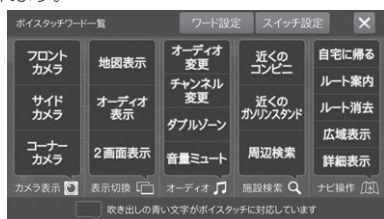
テレビ		チャンネル番号
ラジオ		周波数
オーディオ		再生中の曲番号

ボイスタッチ機能

本機は限定音声認識機能であるボイスタッチを使用することができます。

ボイスタッチワードを本機が認識すると、定められた操作が自動で実行されます。例えば「フロントカメラ」と発話すると、自動でフロントカメラ映像画面が本機に表示されます。ボイスタッチワードを発話するだけで認識するため、スイッチ操作などを行う必要はありません。

- **[*]**(オプションスイッチ)を押すと、ボイスタッチワード一覧を見ることができます。オプションスイッチ1回押しの初期設定値には「ボイスタッチワード一覧」が登録されています。
Amazon Alexa接続設定をしたときは、オプションスイッチの1回押しにAlexa呼び出しが自動的に登録されます。



- ボイスタッチワード一覧画面の **ワード設定** にタッチすると、ボイスタッチワードに関する設定画面を表示することができます。

ボイスタッチワード設定

ボイスタッチワードを使用するかどうかを設定することができます。**する** に設定したワードを発声すると、音声で本機を操作することが可能になります。ボイスタッチ機能を使用しないワードは **しない** に設定してください。

初期設定値: **する**

- 1 **[Ⓐ]スイッチ**を押し、**設定** → **各種設定** → **その他** タブの順にタッチする
- 2 **ボイスタッチワード設定** にタッチする
- 3 ボイスタッチワードの **する** または **しない** にタッチする
 - 一括で切りかえる場合には **全てする** または **全てしない** にタッチします。
 - **テスト** にタッチすると、選んだワードを発話して認識するかどうかを確認することができます。

ボイスタッチチューニング

ボイスタッチワードの認識率を設定することができます。ワード全体の認識率を設定する方法と、それぞれのワードを個別に調整する方法があります。

初期設定値: **推奨**

- 1 **[Ⓐ]スイッチ**を押し、**設定** → **各種設定** → **その他** タブの順にタッチする
- 2 **ボイスタッチチューニング** にタッチする
- 3 ワード全体を設定する場合は、**認識率:低 / 誤検出:少 推奨**
認識率:高 / 誤検出:多 のいずれかにタッチする
 - **推奨** には各ワードのメーカー推奨値が設定されています。
 - **テスト** にタッチすると、ワードを発話して認識するかどうかを確認することができます。

■ 各ワード個別調整

ワードごとに認識率を調整することができます。初期設定値には各ワードの推奨値が設定されています。

- ボイスタッチワード全体を設定すると、すべてのワードの個別調整の設定値に反映されます。
認識率:低 誤検出:少 に設定すると各ワード個別調整値は「MIN(0)」に、**推奨** に設定すると各ワードの推奨値に、**認識率:高 誤検出:多** に設定すると「MAX(10)」に変更されます。

2. ナビゲーション

画面の見かた

現在地画面の見かた

[現在地]スイッチを押すと地図に現在の車の位置(自車位置)を主体に見た地図が表示されます(現在地画面)。



1 時計表示

時計表示エリアをタッチすると表示が一時的にOFFになります。再度タッチすると時計表示ONになります。また、エンジンスイッチをOFF/ONすると一時的にOFFにしていた場合も時計表示ONになります。

2 VICSタイムスタンプ

VICSレベル3情報が提供された時刻を表示します。

- 大雨や大雪、大津波などの特別警報情報を受信した場合は特別警報アイコンを表示します。



3 方位マーク

地図の向き(方位)を表示します。ヘディングアップ・3Dマップ表示時は、先端が北の方向です。タッチするたびに地図の向きが切りかわります。

4 スケール表示

表示している地図の縮尺が表示され、**100m**の長さがこの場合は100mを示しています。

5 情報表示

操作スイッチがナビモードのときは路線名または現在地名、オーディオソースモードのときは現在のソースのソース名、タイトル名などの情報を表示します。

6 インジケータ(19ページ)

7 自車位置マーク

車の位置と向いている方向とを示します。自車マークは変更することができます。

ルート案内画面の見かた

ルートを設定するとルート案内画面に切りかわります。



1 到着情報表示

目的地案内中、目的地・経路地までの残距離や到着予想時刻を表示します。

2 VICSタイムスタンプ

VICS情報がある場合、タッチすると高速道路上のJCT(ジャンクション)やIC(インターチェンジ)の混雑状況がわかる高速渋滞情報画面を表示します。



3 ルート表示

目的地までのルートを青色で表示します。

4 レーン(車線)表示

レーン情報のある交差点の手前では、走行する交差点までの距離とレーン図を表示します。

5 案内ポイント

交差点案内が表示される交差点に表示されます。レーン情報がある直進の交差点では ● を、案内する交差点では ○ を表示します。

6 直線誘導線

現在地から見た目的地の方向をピンク色の直線で示します。

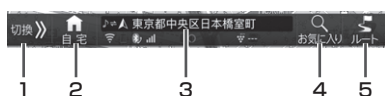
ナビ操作/オーディオ操作スイッチについて

地図画面下部の操作スイッチは、切換スイッチにタッチするたびに操作スイッチ内容も変わります。操作スイッチ表示をOFFにすることもできます。



切換スイッチ

■ ナビ操作モード1



- 1 タッチするとオーディオソース操作モードに切りかわります。
- 2 自宅までのルートを引き、ルート検索結果画面を表示します。自宅が登録されていない場合は、自宅登録画面が表示されます。
- 3 路線名/現在地名を表示します。タッチするとオーディオソース操作モードに切りかわります。
[現在地]スイッチを押すと路線名/地名表示を切りかえることができます。
- 4 現在地周辺の、「お気に入り」に登録している施設を検索することができます。ルート案内中は「ルート周辺」「目的地周辺」の施設を検索することもできます。
- 5 ルートの確認・編集を行うことができます。

■ オーディオソース操作モード



- 1 タッチするとナビ操作モード2に切りかわります。
- 2 タッチすると瞬時に音量が下がります。ミュート中は音量表示インジケータが点滅します。
- 3 タイトル/ソース名称、曲番号/受信チャンネル/受信周波数が表示されます。タッチするとナビ操作モード1に切りかわります。
- 4 選局/選曲操作を行います。音楽ソースによっては表示されません。

■ ナビ操作モード2



- 1 タッチするとボイスタッチワード表示に切りかわります。
- 2 ルート案内中、自車位置を修正します。自車位置が高速道路にある時は並走する一般道路、一般道路にある時は並走する高速道路に自車位置を切りかえます。
- 3 地図上のランドマーク表示/非表示をワンタッチで切りかえることができます。ランドマークで地図が見づらいときはマーク表示をOFFにしてください。ランドマーク表示時は **マークOFF**、ランドマーク非表示時は **マークON** と表示されます。
- 4 タッチすると現在の地点を地点登録します。
- 5 地図設定画面が表示されます。
- 6 地図の表示方法切替画面が表示されます。1画面、2画面、行程ガイドを選択できます。

■ ボイスタッチワード表示



- 1 タッチすると操作スイッチ表示がOFFになります。
- 2 ボイスタッチワード

■ 操作スイッチOFFモード



- 1 タッチするとナビ操作モード1に切りかわります。

ナビ操作モード/オーディオ操作モード切りかえについて



タッチするとナビ操作モードとオーディオ操作モードを切りかえることができます。

目的地を設定してルートを探索する

ルートを引いてナビゲーションを使う

ナビゲーションを使用するには目的地を検索してルートを決めます。目的地はさまざまな方法で探し出せますが、ここでは都道府県から住所を絞り込んで目的地を設定し、ルートを探索して案内開始するまでの流れを説明します。

1 [🔍]スイッチを押してナビメニュー画面を表示し、**住所** にタッチする



住所リスト画面が表示されます。

2 地方名タブにタッチし都道府県名にタッチする



3 50音タブにタッチし、市町村名→町名→丁目→番地などを順に選ぶ

検索した住所周辺の地図が画面右側に表示されます。

4 **目的地** にタッチする



目的地までのルート探索が行われ、探索終了後、探索結果画面が表示されます。

5 選択したいルートにタッチする



ルート探索条件は「クイックセットアップ」(2ページ)で設定したルートとなります。別のルートを選択することもできます。

6 **案内開始** にタッチする、または走行を開始すると現在地画面を表示しルート案内を開始する

複数地点に行きたいときは、ルート設定後に経由地を設定してください。

自宅へ帰る

自宅が登録されていれば、簡単な操作で自宅を目的地に設定できます。

1 現在地画面で **自宅** にタッチする



2 **案内開始** にタッチする、または走行を開始する

- 自宅が登録されていない場合は、自宅設定画面になります(2ページ)。自宅の位置まで地図をスクロールして **登録** をタッチすると自宅が登録されます。

ナビメニュー画面から操作する

1 **[⏏]** スイッチを押してナビメニュー画面を表示する

2 **自宅** にタッチする

自動的に現在地から自宅までのルートを探索して設定します。

他にもいろいろな方法で目的地検索ができます。詳しくは、「Web版取扱説明書」、または「取扱説明書」を参照してください。

「Web版取扱説明書」

<http://www.net-de-torisetsu.jp/23002/top.html>



「取扱説明書」

<http://products.alpine.co.jp/om/owner/top?P1=2>



「XF11NX2S」を検索してください。

3. オーディオ

基本操作

オーディオメニューを表示する

オーディオソースはオーディオメニュー画面を表示して操作します。メニュー画面で希望のソースにタッチすると選んだソースのメイン画面が表示されます。音質調整画面を表示してお好みの音質に調整することもできます。

1 [♪]スイッチを押す

オーディオメニューが表示されます。



- iPhoneをUSB接続している場合は、**USB** が **Apple CarPlay** に変わります。
- iPhoneをBluetooth接続している場合は、**Bluetooth AUDIO** が **Apple CarPlay** に変わります。
- iPod をUSB接続している場合は、**USB** が **iPod** に変わります。
- AndroidスマートフォンをUSB接続している場合は、**USB** が **Android Auto** に変わります。
- AndroidスマートフォンをMTP設定でUSB接続している場合は、**USB** が **MTP** に変わります。

下記オーディオソースの操作方法については、「Web版取扱説明書」、または「取扱説明書」を参照してください。

- ラジオ
- HDMI
- iPhone/iPod
- Bluetoothオーディオ
- USB機器
- 外部機器

「Web版取扱説明書」

<http://www.net-de-torisetu.jp/23002/top.html>



「取扱説明書」

<http://products.alpine.co.jp/om/owner/top?P1=2>



「XF11NX2S」を検索してください。

オーディオソースをOFFにする

ルート案内の音声・映像はそのままオーディオソースをOFFにできます。同乗者が寝ている時など、車室内を静かにしたい場合に使用してください。

1 [♪]スイッチを押し、オーディオメニューの **ソース** タブにタッチしたあと、**AUDIO OFF** にタッチする

[AV]スイッチを2秒以上押してもOFFになりません。



- オーディオモードをONにするには、[AV]スイッチを2秒以上押すか、オーディオメニュー画面で希望のソースにタッチします。

Hi-Resオーディオを再生する

本機はハイレゾ音源・Hi-Resオーディオ(High-Resolution Audio)を再生することができます。

Hi-Resオーディオ対応フォーマット

FLAC

- 拡張子: .flac/.fla

WAV

- 拡張子: .wav
- Hi-Res ファイルを再生時、以下の条件を全て満たした場合は、Hi-Resアイコンを再生画面に表示します。
 - 拡張子: .flac/.fla/.wav
 - サンプリング周波数: 96kHz以上
 - 量子化ビット数: 24bit以上

テレビ操作

テレビを見る

走行中は安全のため映像が消えて音声だけになります。

1 [J]スイッチを押し、オーディオメニューの **ソース** タブにタッチしたあと、**TV** にタッチする

テレビを初めて使うときは初期設定画面が表示されます。



2 チャンネルを切りかえるには画面をタッチし、表示されたプリセットスイッチをタッチ、または[◀◀] / [▶▶]スイッチを押す



プリセットスイッチ

- **[AV]**スイッチを2秒以上押し続けると、ルート案内の音声・映像はそのままオーディオソースをOFFにすることができます（「AUDIO OFF」27ページ）。同乗者が寝ている時など、車室内を静かにしたい場合に使用してください。

初期設定を行う

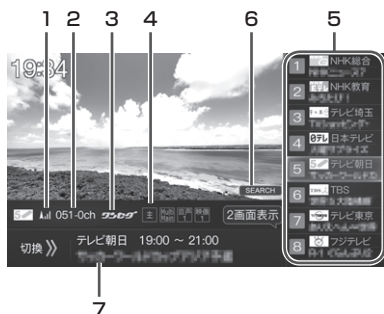
初めてテレビモードにすると初期設定画面が表示されます。画面に従ってお住まいの地域を設定し、最後に **ホームスキャン** をタッチしてください。

- **ホームスキャン** をタッチしたあとスキャンが終了するまではしばらく時間がかかります。そのままお待ちください。
- 初期設定（ホームスキャン）は自宅周辺で実行してください。ホームスキャンしたチャンネルは、ホームモードのプリセット番号として記憶されます。
- 引っ越しなどで居住地域が変わったときは、ホームスキャンをやり直してください。
- 受信電波の弱い地域ではホームスキャンで放送局が記憶できないことがあります。その時は、電波を受信できる場所に移動し、もう一度ホームスキャンを行ってください。

テレビ操作を行う

テレビ視聴中に画面にタッチすると、情報画面が表示されます。テレビ操作を行うには **切換>>** をタッチして操作画面に切りかえます。しばらく(約8秒)操作しないと、情報・操作部分の表示が消えます。

■ 情報画面



6 バックグラウンドサーチインジケータ

バックグラウンドサーチ中はインジケータ (SEARCH)が表示されます。

- バックグラウンドサーチインジケータ表示中は、一時的に受信感度が低くなります。

7 番組名表示

タッチすると番組情報画面を表示します。

■ 操作画面



■ 操作画面



1 受信状態表示

2 チャンネル番号

3 現在の受信状態表示

SCAN: 受信可能な放送局スキャン時に表示
ワンセグ: ワンセグ放送受信時に表示
SEARCH: 自動サーチ中に表示。

4 モードインジケータ表示

モード切換 で選択した内容がインジケータに表示されます。

主: 音声多重放送の主音声/副音声切りかえ

映像: 映像が複数ある場合の切りかえ

音声: 音声複数ある場合の切りかえ

字幕: 字幕切りかえ

5 プリセットスイッチ

4. アプリ

オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」を使う

オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をiPhoneまたはAndroidスマートフォンにインストールして本機を便利に使うことができます。

本機と連動して次の機能を使用することができます。

- 地図更新
- データ更新(本機プログラム、車種専用チューニングデータ)
- アプリで見つけた行きたい場所を本機に送信
 - 本機で目的地・経由地として設定することができます。



ナビに送信

- ルート案内中、おすすめの立ち寄り地点を本機に送信

- 本機で目的地・経由地として設定することができます。
- お出かけ中にすぐに欲しい情報もサポートします。



お出かけサポート

また、本機のログデータをアルプスアルパイン株式会社またはそのグループ会社が管理するサーバーへアップロードします。ログデータは、今後の製品開発や不具合が発生した際のログ解析などの用途で使用させていただきます。

- 「BIG X CONNECT」(iOS版/Android版)は無料で利用することができます。
- 本機はNTTドコモ・au・ソフトバンクのスマートフォンに対応しています。動作確認済みのスマートフォン機種についてはアルパインのホームページ(<https://www.alpine.co.jp>)を参照してください。
- 「BIG X CONNECT」の詳細については、アルパインのホームページ(<https://www.alpine.co.jp>)を参照してください。
- 「BIG X CONNECT」を利用すると通信費が発生します。通信費はお客様負担となります。

「BIG X CONNECT」をインストールして本機と連携する

App StoreまたはGoogle Playで「BIG X CONNECT」を検索するか、下記QRコードを読み込んだリンク先でアプリをスマートフォンにインストールしてください。



本機では下記手順でQRコードを表示し、本機と連携できます。

- クイックセットアップ時にもQRコードが表示されます。

1 [ⓐ]スイッチを押し、設定→通信設定 → オンラインサービス設定の順にタッチする

2 「BIG X CONNECT」にタッチする

- 「BIG X CONNECT」がインストールされていない場合は、インストールしてください。



インストール後、スマートフォンと本機を接続します。iPhoneとAndroidスマートフォンでは接続方法が異なります。AndroidスマートフォンはWi-Fiで本機と接続します。iPhoneをご使用の場合、本機添付のUSBケーブルとiPhoneに添付の接続ケーブルを使用して接続するかBluetoothで接続します。

■ iPhoneのお客様

- ワイヤレスでApple CarPlayを使用しているiPhoneがある場合、そのiPhoneのみ「BIG X CONNECT」と接続できます。

3 スマートフォンで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、iPhoneをお使いの方 にタッチする

● Bluetooth登録しているiPhoneを接続する場合

4 登録済のリストから選択する にタッチする

5 接続 にタッチする

手順7に進んでください。

● Bluetooth接続をしていない場合

4 新しくワイヤレスで接続する にタッチする

5 iPhoneのBluetooth機能をオンにし、iPhoneで本機を検索する

6 iPhoneにコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

7 完了 にタッチする

- USBケーブルで本機とiPhoneを接続することもできます。USBケーブルで接続する場合は、手順4～6の操作は不要です。

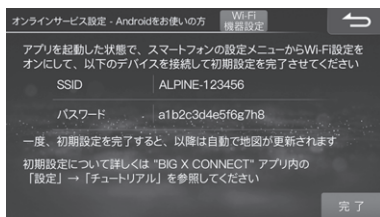
■ Androidスマートフォンのお客様

3 スマートフォンで「BIG X CONNECT」を立ち上げ、Androidをお使いの方 にタッチする

4 スマートフォンの設定画面を開いてWi-Fi機能をONにし、スマートフォンから本機を検索する

本機名称の初期値は「ALPINE-xxxxxx(6桁の数字)」です。

5 スマートフォンに本機Wi-Fiパスワードを入力して本機を登録する



6 完了 にタッチする

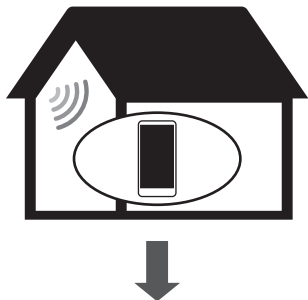
地図データを更新する

地図データなどの更新用データは自宅のWi-Fi接続時などにスマートフォンにダウンロードされます。ダウンロードされたデータは、スマートフォンと本機が接続されると自動的に本機に転送されます。転送が完了したデータは削除されます。

ダウンロードされるデータの大きさはスマートフォンの空きストレージ容量で変わり、一度にダウンロードできない場合は数回に分けてスマートフォンへのダウンロード・本機への転送を自動で繰り返します。更新に必要なデータがすべて転送されると、本機のデータ更新が開始されます。

- iPhoneから地図データを転送するときは、iPhoneをUSB接続で本機と接続してください。

■ 自宅で最新データをスマートフォンに自動でダウンロード



- スマートフォンを持って車に乗ると本機のデータを自動で更新



1 インストールが可能になると本機に確認メッセージが表示される。

今すぐインストール または
後です を選んでタッチする

- すぐにインストールをしない場合は **後です** にタッチします。

2 **インストール開始** にタッチし、確認画面が表示されたら **はい** にタッチする

目的地・経由地を設定する

アプリから簡単に行きたい場所を本機に送信することができます。最大5つの地点を送信できます。

1 スマートフォンを操作して「BIG X CONNECT」を起動する

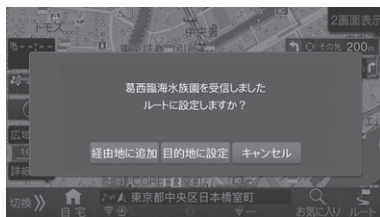
2 行きたい場所の記事画面で「」をタップする



タップするとナビへ送信します。

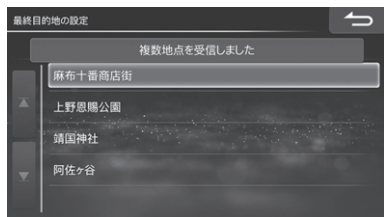
3 送信された地点が目的地に設定され、ルートが設定される

- すでに目的地が設定されている場合は、**目的地に設定** または **経由地に追加** にタッチします。



複数地点が送信された場合

1 最終目的地設定画面で地点を選んでタッチする



残りの地点は経由地に設定されます。

2 ルート取り込み画面で立ち寄り順序を編集し、完了 にタッチする



ルートが設定されます。

- **上へ移動** または **下へ移動** にタッチすると経由地の順番を入れかえることができます。 **周遊** にタッチすると近い順に経由地を並べることができます。

Apple CarPlay操作

Apple CarPlayは、よりスマートに、より安全に車内でiPhoneを使用することができます。道順を調べたり、電話をかけたり、メッセージを送受信したり、音楽を聴いたりすることができます。また、Siriの音声コントロールを使ってiPhoneの操作が可能です。

- Apple CarPlayでできることの詳細については、AppleのWebサイトでご確認ください。
- Apple CarPlayを利用するには、iPhoneの「設定」でApple CarPlayとSiriを有効にしてください。
- 運転中は一部の機能が利用できない場合があります。
- 本機で対応しているiPhoneについては、アルパインホームページを参照してください。
- iPhoneは車の中に放置したままにしないでください。車室内の熱による故障の原因になります。

iPhoneを接続する

Apple CarPlayを利用するiPhoneを登録して接続します。

■ iPhoneをUSBケーブルで接続する

USB接続ケーブルにLightningケーブルを使用してiPhoneを接続してください。

- 運転中はiPhoneの接続や取り外し、操作はしないでください。事故やケガの原因になります。
- Bluetooth接続されているiPhoneをUSB接続した場合は、Bluetooth接続を切断します。
- 他の機器がBluetooth接続されていた場合は、ハンズフリー接続は切断され、Bluetoothオーディオ接続は維持されます。USB接続したiPhoneとハンズフリー接続します。

■ iPhoneをワイヤレスで接続する

1 [⌂]スイッチを押し、オーディオメニューの **アプリ** タブにタッチしたあと、**Apple CarPlay機器リスト** にタッチする

- [⌂]スイッチを2秒以上押してもBluetooth接続画面を表示できます。

2 **新規登録** にタッチする

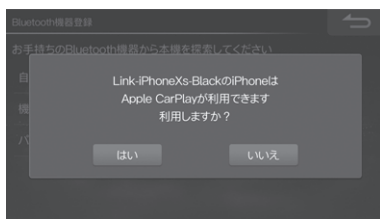


3 iPhoneのBluetooth機能をオンにし、iPhoneで本機を検索する

- 本機の初期名称は「ALPINE」です。

4 iPhoneにコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

5 Apple CarPlayを利用する確認メッセージが表示されたら **はい** にタッチする



6 本機にiPhoneの表示を確認するメッセージが表示されたら、iPhoneに表示された「CarPlayを使う」をタップする

Apple CarPlay画面が表示されます。



Apple CarPlayの利用を開始する

接続しているiPhoneのアプリを使用できます。本機画面に表示されるアプリは接続するiPhoneによって異なります。

- 1 **[♪]スイッチ**を押し、オーディオメニューの **アプリ** タブにタッチしたあと、**Apple CarPlay** にタッチする



- ナビメニューおよびオーディオメニューの **ハンズフリー** にタッチしてもApple CarPlayを開始できます。
- オーディオメニューの **ソース** タブにタッチしたあと、**Apple CarPlay** にタッチしてもApple CarPlayを開始できます。



<Apple CarPlay画面例>



Siriを使う

Siriを起動します。

- 1 **[音声認識スイッチ]**を押す
Siriが起動します。
- 2 希望の操作を発話する

Android Auto操作

Android Autoは、運転にもっと集中できるように運転中でもAndroidスマートフォンを使用することができます。道順を調べたり、電話をかけたり、音楽を聴いたりすることができます。

また、音声操作でさまざまな便利な機能をお使いいただけます。

- Android Autoのできることの詳細については、AndroidのWebサイトでご確認ください。
- Android Auto は、Android バージョンが6.0以降のAndroidスマートフォンで使用できます。
- ドライバーの安全対策が講じられているGoogle承認のアプリのみを使用できます。運転中は一部の機能が利用できない場合があります。
- Androidスマートフォンは車の中に放置したままにしないでください。車室内の熱による故障の原因になります。
- Android 9以前のスマートフォンをご使用のお客様は、Google PlayストアからAndroid Autoアプリをダウンロードしてください。

Androidスマートフォンを接続する

本機添付のUSB接続ケーブルに、USBケーブルを使用してAndroidスマートフォンを接続してください。

- 運転中はAndroidスマートフォンの接続や取り外し、操作はしないでください。事故やケガの原因になります。
- 他の機器がBluetooth接続されていた場合は、ハンズフリー接続は切断され、Bluetoothオーディオ接続は維持されます。USB接続したAndroidスマートフォンとハンズフリー接続します。

Android Autoの利用を開始する

接続しているAndroidスマートフォンのアプリを使用できます。本機画面に表示されるアプリは接続するAndroidスマートフォンによって異なります。

- 1 [♪]スイッチを押し、オーディオメニューの **アプリ** タブにタッチしたあと、**Android Auto** にタッチする



- ナビメニューおよびオーディオメニューの **ハンズフリー** にタッチしてもAndroid Autoを開始できます。

- オーディオメニューの **ソース** タブにタッチしたあと、**Android Auto** にタッチしてもAndroid Autoを開始できます。



<Android Auto画面例>



音声認識が有効になり
ます。 Android Autoのホーム
画面を表示します。

- オーディオソースの音量がミュート状態の時にAndroid Auto画面から音楽を再生したり、Android Autoで受信したメッセージを読み上げたりしたときは、ミュートが解除される場合があります。

音声認識を使う

- 1 [音声認識スイッチ]を押す
音声認識が起動します。
- 2 希望の操作を発話する

Amazon Alexa操作

Amazon Alexaに話しかけるだけで、施設の検索、音楽ストリーミングサービスの再生、ニュースや天気予報の確認など、さまざまな使い方ができます。

- オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をインストールしたiPhoneをUSBケーブルかワイヤレス接続で、AndroidスマートフォンをWi-Fiで本機と接続してください。
オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をBluetooth接続で使用している場合は、Amazon Alexaが使用できません。
- Androidスマートフォンの画面が消灯すると本機との通信が切れてしまいます。Alexa使用時は「BIG X CONNECT」アプリの設定を「ナビ接続時自動的に画面消灯しない」に設定してください。
「BIG X CONNECT」アプリ→「設定」→「ナビ接続時の画面消灯」→「ナビ接続時自動的に画面消灯しない」
- Amazon Alexaを使うには、Amazonアカウントが必要です。詳しくはAmazonのWebサイトでご確認ください。
- Amazon AlexaはAmazonが提供するサービスです。本サービスは予告なく変更、停止または終了されることがあります。アルプスアルパイン株式会社は、本サービスの継続的な提供、また本サービスのご使用によって発生した責任について、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Amazon Alexaはサポートされる地域が限定されています。ご使用の国、地域によっては、この機能をご使用にれない場合があります。
- Amazon Alexaでできることの詳細については、AmazonのWebサイトでご確認ください。

Amazon Alexaに発話するだけで次の機能を使用することが出来ます。

- 今後AmazonによるAlexa Auto機能拡充により、本機から操作できる機能追加を予定しています。
その際は、アルパインホームページ等でお知らせいたします。
- オーディオソースの音量調整
 - 例:「アレクサ、音量を上げて」「アレクサ、音量を下げてください」など
 - 音声ミュート時にAmazon Alexaからオーディオソースの音量調整を行うと、音声ミュートは解除されます。
 - オーディオソースの音量が「0」(最小)やミュート状態の時にAmazon Alexaと対話を開始すると、音量が上がったり、ミュートが解除されたりする場合があります。
- オーディオ音量ミュート
 - 例:「アレクサ、ミュートして」「アレクサ、ミュート解除して」など

● 音楽の再生

- 例:「アレクサ、Jポップをかけて」など
- 以下の音楽ストリーミングサービスに対応しています。
Amazon Music、Kindle、TuneIn、Audible
- ※ 音楽ストリーミングサービスの利用には別途登録・契約が必要な場合があります。
- ※ iPhoneまたはAndroidスマートフォンにAmazon Alexaアプリのインストールが必要です。
- ※ 対応サービスは変更になる場合があります。

● ナビゲーション操作

- 施設名称を発話して目的地に設定することができます。
例:「アレクサ、近くのコンビニを探して」など
- 発話で案内中のルートが消去できます。
例:「アレクサ、ルートを消去して」など
- ※ iPhoneまたはAndroidスマートフォンにAmazon Alexaアプリのインストールが必要です。
Amazon Alexaアプリの位置情報サービスをオンに設定してください。
Amazon Alexaアプリ→「デバイス」→「すべてのデバイス」→「○○'s ALPINE」→「位置情報サービス」→「オン」

● 電話をかける

- 連絡先に電話をかけることができます。
例:「アレクサ、○○に電話をかけて」など
- ※ iPhoneまたはAndroidスマートフォンにAmazon Alexaアプリのインストールが必要です。
Amazon Alexaアプリの連絡先情報を利用します。

● Alexaコール

- Amazon Alexaに話しかけるだけで、AlexaデバイスやAlexaアプリを使っている家族や友人に通話を発信することができます。通常の電話とは異なります。
例:「家に電話をかけて」など
- 着信があった場合は、**開始** にタッチして通話することができます。
- ※ iPhoneまたはスマートフォンにAmazon Alexaアプリのインストールが必要です。
Amazon Alexaアプリの連絡先情報を利用します。
- ※ Alexaコールで通話中に電話がかかってきたときは、Alexaコールを終了し、電話着信画面に切りかわります。

● 呼びかけ(ドロップイン)

- 同一アカウントの指定したAlexaデバイスに呼びかけます。そのまま通話することもできます。
例:「○○に呼びかけて」など
- ※ iPhoneまたはスマートフォンにAmazon Alexaアプリのインストールが必要です。
Amazon Alexaアプリの連絡先情報を利用します。

- アナウンス
 - ・ 同一アカウントのすべてのAlexaデバイスに対して、録音した音声を一斉送信することができます。
例:「アナウンスして」など
 - ※ iPhoneまたはスマートフォンにAmazon Alexaアプリのインストールが必要です。Amazon Alexaアプリの連絡先情報を利用します。
- アラーム
 - ・ アラームを設定することができます。
例:「アレクサ、アラームを12時にセットして」など

Amazon Alexa接続を設定する

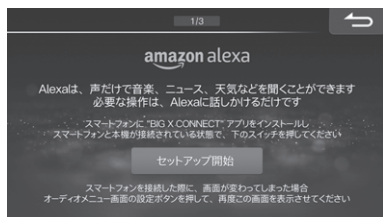
オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をインストールしたiPhoneをUSBケーブルがワイヤレス接続で、AndroidスマートフォンをWi-Fiで本機と接続してください。
オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をBluetooth接続で使用している場合は、Amazon Alexaが使用できません。

- ・ Amazon Alexaを使うには、Amazonアカウントが必要です。詳しくはAmazonのWebサイトでご確認ください。
- ・ クイックセットアップ(4ページ)で設定している場合は、本設定は不要です。
- ・ 走行中は設定できません。車を安全な場所に移動し、停車後にパーキングブレーキを引いてから操作してください。

1 **[▲]スイッチを押し、設定 → 通信設定 → オンラインサービス設定の順にタッチする**

2 **各種サービス接続 → Amazon Alexaの順にタッチする**

3 **セットアップ開始 にタッチする**



4 **iPhoneまたはAndroidスマートフォンでQRコードを読み取り、Amazonログイン画面を表示する**



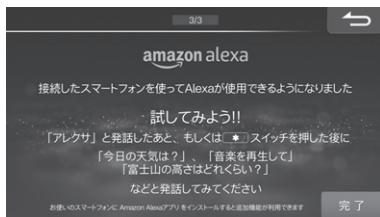
5 **画面の指示に従ってiPhoneまたはAndroidスマートフォンを操作し、Amazon Alexaのセットアップをする**

本機でAmazon Alexaが使えるようになり、Alexa呼び出し機能が[*](オプションスイッチ)に割り当てられます。

6 **確認 にタッチする**



7 **「アレクサ」と発話する、または[*]スイッチを押して、Amazon Alexaが起動するか確認する**



8 **完了 にタッチする**

Amazon Alexaを開始する

1 「アレクサ」と発話する、または[*](オプションスイッチ)を押す

Amazon Alexaが起動し、アテンションバーが表示されます。



アテンションバー

- アテンションバーは状態によって色が変わります。
青色/水色: Alexaが起動中、機能によってデザインが変わります。
黄色: Alexaから通知あり。

2 希望の操作を発話する

- ☒ にタッチすると対話が終了します。
- 以下の機能を利用中にAmazon Alexaを起動すると、Amazon Alexaモードに切りかわります。Amazon Alexaを終了すると元の画面に戻ります。
 - ルート案内中、交差点案内中
 - VICS割込み情報表示中
 - Apple CarPlay、Android Autoのルート案内中
- ダブルゾーンコミュニケーション中にAmazon Alexaを起動すると、ダブルゾーンコミュニケーションを終了します。
- Apple CarPlay、Android Autoの音声認識中にAmazon Alexaを起動すると、Apple CarPlay、Android Autoの音声認識を終了します。
- 電話中はAmazon Alexaを使用できません。
- 以下の場合はAmazon Alexaを終了します。
 - 数秒間何も発話しなかった
 - Apple CarPlay、Android Autoを起動
 - [*](オプションスイッチ)以外の本体スイッチを押す、または☒ にタッチする
 - 電話着信があったとき

音楽を聴く

発話で音楽サービスから音楽を再生することができます。

1 「アレクサ」と発話する、または[*]スイッチを押して、Amazon Alexaを起動する

2 希望の操作(「Jポップをかけて」など)を発話する

再生が始まり、Alexa専用のオーディオ再生画面が表示されます。

- 画面に表示されたボタンにタッチするか、発話して曲の切りかえやリピート再生などの操作をしてください。

目的地を設定する

行きたい場所の施設や周辺の施設を発話して検索し、目的地に設定することができます。

- iPhoneまたはAndroidスマートフォンにインストールしたAmazon Alexaアプリの位置情報サービスをオンに設定してください。
Amazon Alexaアプリ→“デバイス”→“すべてのデバイス”→“○○s ALPINE”→“位置情報サービス”→“オン”

1 「アレクサ」と発話する、または[*]スイッチを押して、Amazon Alexaを起動する

2 希望の操作(「東京スカイツリーに行きたい」、「近くのファミレスに行きたい」など)を発話する

施設名リストが表示されます。

- 施設が1つしかない場合は、その施設までのルート探索が行われ、ルート案内を開始します。

3 施設名リストから希望する施設名称をタッチする

その施設までのルート探索が行われ、探索終了後、探索結果画面が表示されます。ルートを選んで **案内開始** にタッチしてください。

電話をかける

Amazon Alexaに発話して、Amazon Alexaアプリに同期した連絡先に電話をかけることができます。

- iPhoneまたはAndroidスマートフォンにインストールしたAmazon Alexaアプリに本機と同じAmazonアカウントでサインインしてください。
- 相手がAlexaデバイスやAlexaアプリを使っている場合は、通常の電話とは異なるAlexaコールも利用できます。Alexaコールについては37ページを参照してください。

1 「アレクサ」と発話する、または[*]スイッチを押して、Amazon Alexaを起動する

2 電話をかける相手を発話する

- 「〇〇に電話をかけて」のように発話してください。
- 通話を終了するには **終了** にタッチしてください。
- 電話を受けるときは **開始** にタッチして受けてください。Amazon Alexaに発話して電話を受けることはできません。

5. 電話

携帯電話・スマートフォンを接続する

Bluetooth対応の携帯電話を本機とBluetooth接続することでハンズフリー通話ができます。ハンズフリー電話を使うと、本機から電話をかけたり受けたりすることができ、運転中でも携帯電話を持たないで通話することができます。また本機に携帯電話の電話帳を読み込んで電話をかけることもできます。

初めてお使いになるときは、お使いの携帯電話を以下の手順に従って本機に登録してください。登録した携帯電話は、Bluetooth機能がONになっていれば、エンジンスイッチをACCまたはONにするだけで本機と自動的に接続されます。

- Bluetooth2.0以下のBluetooth機器は接続できません。

1 [ⓐ]スイッチを押し、**設定** → **通信設定** → **Bluetooth設定** の順にタッチする

2 **登録/変更** → **未登録** → **機器登録** の順にタッチする



- 登録/変更** をタッチした後にBluetooth機器との接続解除のメッセージが表示された場合は **はい** を選択してください。
- 本機にはBluetooth機器を5台まで登録できますが、2台以上の携帯電話をハンズフリー機器として同時に使うことはできません。複数台を登録したときは、利用する携帯電話を切りかえてお使いください。

3 携帯電話のBluetooth機能をオンにし、携帯電話で本機を検索する

4 携帯電話にコードが表示されたら、ナビ画面のコードと同じであることを確認して登録する

- Apple CarPlayを利用するかどうかの確認画面が表示されたら **いいえ** を選択してください。
はい にタッチした場合は、Apple CarPlayに接続できます。「iPhoneをワイヤレスで接続する」(34ページ)の手順6に進んでください。

5 **ハンズフリー** または **ハンズフリー+オーディオ** にタッチする

- ハンズフリー電話としてお使いになるときは **ハンズフリー**、ハンズフリー電話とBluetoothオーディオどちらにもお使いになる場合は **ハンズフリー+オーディオ** にタッチします。
- Bluetoothオーディオとしてお使いになる場合は **オーディオ** にタッチします。

6 Bluetooth接続が開始される

- オンラインサービスの登録メッセージが表示されたら **はい** または **いいえ** を選択してください。
- Bluetooth機器設定画面に戻ります。
- 接続した携帯電話のBluetooth機器リストには「ALPINE」と表示されます。
- 登録した携帯電話が音楽機能つきの場合は、携帯電話の音楽も再生できます。
- i** にタッチすると、接続した携帯電話の詳細情報を表示することができます。

6. 情報・更新

地図更新について

地図更新には、全国地図データ年度更新と、最新の高速道データだけを更新する高速道配信があります。年度更新を実施すると複数回の高速道配信が行われます。

全国の地図データ年度更新サービスは、2026年度版1回のみ全国地図データ年度更新を無償で行うことができます。2027年度以降の地図データ更新は有償の「地図更新データ」が必要になります。

■「お客様登録」のお願い

地図更新のご案内などのためにアルパインホームページで「お客様登録」を行ってください。
アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>

地図更新の方法について

● 年度更新はUSBメモリーを使用します。

- アルパインホームページでお客様登録を行ってから地図更新用データをダウンロードしてください。(USBメモリーをご用意ください)
- 詳しい更新方法については年度更新開始時期になりましたらアルパインホームページに掲載いたします。

高速道配信はオリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」をインストールしたiPhoneまたはAndroidスマートフォンを本機と接続して行います。高速道配信データを自動で更新することができます。

※「オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」を使う」(30ページ)を参照してください。

- 年度更新はオリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」で実施することはできません。
- 「BIG X CONNECT」を使用しない場合、高速道配信データはUSBメモリーを使用して更新することができます。
- 地図更新や高速道配信スケジュールは変更する場合があります。詳しくは、アルパインホームページをご覧ください。

7. 付録

困ったときは(よくあるご質問)

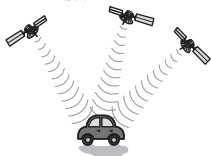
Q 自車位置って何?

A 現在、自分の車がいる場所のことです。どの画面からでも現在地(自車位置画面)を表示できます。

Q どうして自車位置(現在地)がわかるの?

A 自車位置は「GPS信号とジャイロ/車速センサー」を組み合わせたシステムで割り出します。

- GPS(グローバル・ポジショニング・システム)とは高度21,000kmの宇宙空間に浮かぶ3個以上のGPS衛星の電波を受信して、自車位置を割り出すシステムです。4個以上の衛星を受信すると3次元側位(高度/経度/緯度)となり、3個の場合は2次元(経度/緯度)となります。この情報は、米国国防総省によって管理されており、意図的に精度をあげる場合があります。



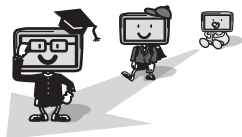
- 高い精度で使い続けるために次のような利用をおすすめします。
 - ・ ナビ画面でGPS信号が受信できていることを確認してから走行する
 - ・ 良好な信号が受信できるようにアンテナをきれいにする
 - ・ アンテナや車速信号の接続に異常がないか定期的に確認する
 - ・ やさしくていいに扱う

- ジャイロ/車速センサーとはジャイロセンサーとは航空機や船舶などの移動体の方向変化を計測するためのもので、カーナビゲーション用に使用する場合は車速センサーと共に用います。ジャイロセンサーで方向を、車速センサーで走行距離を検出して自車位置を算出します。



- 使い始めの自車位置精度について

ジャイロ/車速センサーはその車の走行情報を蓄積しなければ本来の性能を発揮できません。今までの情報がないシステムの取り付け直後や今までの情報が生かされないタイヤ交換直後などは、自車位置が正しく表示されないことがあります。そのまま走行を続けると、センサーの情報から算出した位置とGPSの位置の誤差量を学習して次第に精度が上がっていきます。

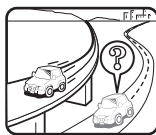


このシステムの場合、GPS信号を受信できない場合でも測位が続けられますし、ジャイロセンサーだけの走行で表われる「ずれの積み上げ」も発生しないメリットがあります。

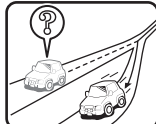
Q どうして自車位置がずれるの?

- A 記憶されている車速信号情報は車やタイヤの種類で異なります。別の車に付けかえる/タイヤを履かえる/タイヤローテーションを行うと、車速信号情報と実際の位置情報にずれが生じます。このような場合は距離補正値を一度初期化して、再度、自動距離補正を行う必要があります。
- ・ GPS衛星は米国の国防総省により管理されており衛星自体が故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは自車位置マークがずれることがあります。多少の「ずれ」は本機性能の限界も考えられます。またGPSが受信できない場合や次のようなときにも自車位置がずれることがあります。

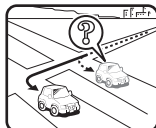
高速道路を走行している場合、その側道に自車位置マークがのるときがあります。またその逆もあります。



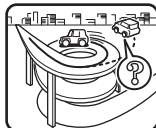
角度の小さなY字路や平行路を走行しているとき他方の道路に自車位置マークがのる場合があります。



基盤目状の道路を走行している場合、隣りの道路に自車位置マークがのるときがあります。



螺旋状の道路やヘアピンの道路などを走行している場合、自車位置マークがずれるときがあります。



勾配の急な山岳等を走行している場合、自車位置マークがずれることがあります。



雪道や舗装していない道路などの滑り易い道路を走行しているとき、自車位置マークがずれることがあります。また、タイヤチェーン等を装着して走行している場合でも、自車位置マークがずれることがあります。



以下の場合には故障ではありません。そのまましばらく走行を続けると自動的に修正します。

- 直線または緩やかなカーブを長い距離走行した直後。
 - 立体駐車場などで切り返しや旋回をした場合。
 - 混雑や渋滞で低速発進や停止を繰り返した場合。
- ただし、高速道路と一般道路が重なっているときなどでは自動的に修正できない場合があります。このようなときは、自車位置を修正してください。また、経路誘導中の場合は路線切換を行ってください。

Q 画面上に表示された「十字カーソル」を消すには？

- A 地図をスクロールしたときの「十字カーソル」を消すには、**【現在地】**スイッチを押して現在地画面に戻してください。

Q 止まっているのに、どうして自車位置が勝手に動き回るの？

- A 車速の接続が正しいか確認してください。接続が正しいときは、スピードセンサーコード(車速信号線)にノイズが乗っている可能性があります。ナビのACCやバッテリーコードにノイズサプレッサーを入れたり、スピードセンサーコードを車両配線から離してください。

Q 正しい案内がされなくなった

- A 以下の事項を確認してください。

- タイヤを交換していませんか？
タイヤ交換後、記憶されている車速信号情報と実際の位置情報がずれが生じてしまう場合がありますが、走行すると自動で補正されます。それでもずれが生じる場合には、距離補正值を初期化してください。
- スピードセンサーコード(車速信号線)は外れていませんか？
「車両情報」で確認し、お買い上げの販売店にご相談ください。
- GPSアンテナを確認する。
「車両情報」で確認し、お買い上げの販売店にご相談ください。

Q 音声案内が遅れるのは？

- A 自車位置と現在地に誤差が生じるためです。
本機は距離係数などを学習し、自動補正を行いますので、走行するたびに自車位置精度が向上していきます。どうしても案内が遅れる場合には手動補正する必要があります。

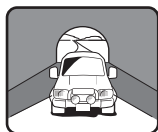
Q VICS渋滞情報の一部がいつのまにか表示されなくなった

- A 道路交通情報をナビゲーションなどに的確に表示できるよう、VICSリンク(主要交差点毎に道路を区切った単位)というデータ方式を採用しています。このため、道路の新設や改築、信号機の設置等により道路交通状況に変化をきたす場合は、VICSリンクの追加や変更を行っています。この結果、新しいVICSリンクにより情報の提供が行われると、ごく一部の地域ですが、変更前のVICSリンクでは情報が提供されなくなります。

ただし情報提供サービスを維持するため、変更前のVICSリンクにも変更後3年間は、従来通り情報を提供する仕組みになっています。そのため、地図ソフトの発売時期から3年間程度経過すると、地図画面上で渋滞情報(赤・橙・緑色の矢印等)などを表示できない場所が徐々に出てきます。この現象はVICS地図表示でのみ発生します。VICSリンクは随時更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめします(本製品の道路単位は2022年11月版です)。

Q どうしてGPSが受信できないの？

- A GPSアンテナ近くで携帯電話などを使用したり、次のような場所ではGPSが受信できないことがあります。



トンネルの中



高層ビル等の間



高架道路の下



樹木の間

- ルーフキャリアなどの使用時には、GPS衛星の電波がさえぎられて自車位置を測定できなくなることがあります。このようなときは、アンテナとルーフキャリアを離して設置してください。
- ナビ本体のアースの接続は確実にでしょうか？
お買い上げの販売店にご相談ください。

Q ナビゲーションを高い精度で使うには？

- A 使いはじめなどは、受信感度の良い状態で100km以上走行することをおすすめします。

Q VICSサービスの提供区域なのに受信されない

- A VICSサービスの提供区域は、全都道府県の区域でおおむねNHK-FM放送を受信することができる範囲です。ただしサービスの提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用できない場合があります。

Q どうしてFM多重放送やVICS情報が受信できないの？

A FM多重放送は、FM放送の音声のすき間にVICS情報を盛り込みます。利用する場合は、情報を提供している放送局に周波数を合わせる必要があります。また、情報を取り込んでから表示するので、受信状態になるとすぐに表示されるわけではありません。受信しにくいときは、受信エリアの確認をしてください。

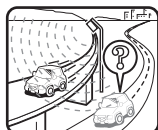
VICSには、さらに狭い範囲を対象にした「光ビーコン」、 「電波ビーコン」があります。別売のETC2.0車載器が必要です。この情報は次のようなとき受信できないことがあります。



大型車と並走



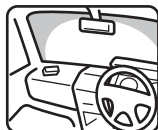
アンテナの上に物を置く



高速高架道路の下



雪などの悪天候



アンテナ受光部の汚れ
フロントガラスの汚れ

- ・ 高速高架下的一般道を走行している場合に、高速道路のITSスポットから情報を受信してしまう場合があります。

Q VICSの渋滞情報ってなに？

A VICS渋滞情報は、地図上に渋滞地点や渋滞区間を「矢印」で提供します。方向は矢印で、混み具合は色（渋滞は赤）で表します。

Q ルートを外れたらどうするの？

A ルートの外れには「測位誤差」によるもの「運転ミス」によるものの二つがあります。ルートを走行中に自車位置が近接する道路に移動してしまうのが「測位誤差」によるものです。この場合はそのまま走行を続けると自車位置は「本来の道路」に戻ってきます。案内している交差点で曲がれなかったときなどの間違いによるルートの外れは、リルート機能によって「新たなルート」を自動的に探し出してくれます。

Q ルートを消すにはどうするの？

A ルートは目的地周辺で案内を終了しますが、目的地情報は残ります。また、目的地への接近が少ないといつまでも目的地への案内を続けます。これらを消す場合は、ナビメニュー画面でルートを消去してください。

Q ルートは記憶できないの？

A ルートを記憶させることはできません。

Q ルート探索対象道路は？

A ルート探索対象道路は道幅が5.5m(一部3.0m)より広い道路となります。

Q ルート探索のコツってなに？

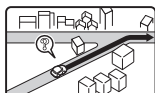
- A いろいろな使い方がありますが、下記は周遊コース設定のコツの一例です。
- 2泊3日の旅行で出発地に戻ってくる場合は以下の操作を行います。
 - 1) 出発地(自車位置)を目的地に設定します(当然コースは表われません)。
 - 2) 立ち寄る地点(経由地)をすべて設定します。
 - 3) 自車位置から2泊3日のコースを確認します。
- 各経由地を宿泊地にしておくと、それぞれの日の走行距離を知ることができます。

Q こんなルートは故障なの？

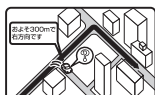
A ルート探索やルート案内において、次のような場合がありますが故障ではありません。

- ・ 冬の閉鎖・歩行者天国・時間規制などで通行できない場合
- ・ 新道の開通などにより通行できない場合
- ・ 実際に通行できない道を表示する場合
- ・ 再探索してもルートがかわらない場合
- ・ ルートが渋滞している場合
- ・ 目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は目的地から離れた所までしかルート表示しない場合
- ・ 高速優先であっても、高架下の一般道路の案内を行う場合または逆の場合
- ・ Uターンするルートを表示する場合

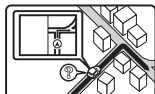
交差点で、案内されない場合があります。
また、交差点名称が案内されない場合もあります。



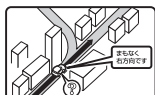
手前の交差点等で曲がったときなど音声案内される場合があります(案内ルートを外れた場合)。



交差点拡大図が実際の道路形状と異なる場合があります。



右左折案内が実際の道路形状と異なる案内をする場合があります。



高速/有料道路で方面案内が表示/案内されない場合があります。



案内距離が実際の道路状況と異なる場合があります。



Q 思い通りのルートを引くには？

A ナビが自動で設定したルート以外の道を通って目的地まで行きたい場合は、利用するインターチェンジ(IC)を変更したり、通りたいルート上に経由地を追加すると、その地点を通るルートに変更することができます。経由地は最大で5箇所まで指定できます。

Q 時計(現在の時刻)がずれたら？

A 本機の時計表示はGPS情報から時間を算出していますので、時計表示がずれることはありません。ただし長い期間GPSが受信されない状態が続いた場合は時計がずれることがあります。GPSが受信されると正常な時間表示に戻ります。GPSを受信していてもずれている場合は本機を点検に出してください。

Q バッテリーを外してもメモリーは消えないの？

A 地点情報、設定、ルート学習・渋滞学習、電話帳などは消えません。

Q どうして夜画面がちらつくの？

A 電圧が低いときは画面がちらつくことがあります。

Q 駐車場マークを消すにはどうするの？

A 駐車場マークには、ランドマークとVICS情報マークがあります。地域によっては駐車場マークが画面いっぱいに表示され、地図が見づらくなる場合があります。駐車場マークを消してください。

トラブルシューティング(故障かな?と思ったら)

操作のミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



下の表または「Web版取扱説明書」をご覧ください。



お買い上げ店またはお近くのお問い合わせ窓口(裏表紙)までご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度エンジンスイッチをOFF/ONしてください。それでも正常動作しない場合は以下の表または「Web版取扱説明書」を参照して処置を行ってください。

■ ナビゲーション関係

症状	原因	対処	参照ページ
動作しない	ヒューズが切れている	所定容量のヒューズと交換する	
	周囲の温度が50度以上である	窓を開けてしばらく走行するなど、車内の温度を50度以下にする	
	結露している	しばらく(1時間程度)放置し、乾いてから使う	
	正しく接続されていない	取付説明書を参照して正しく接続されているか確認する。また、コードなどが極端に折れ曲がっていないか確認する	
	内部のマイコンがノイズなどの原因で誤動作してしまった	一度エンジンスイッチをOFF/ONし、本機をリセットする	
画面がふらつく	電圧が低い	車両のバッテリーや充電系を点検する	
走行しても地図が動かない	現在地画面以外になっている	現在地画面を表示させる	21ページ
自車位置を正しく測定できない	ACCが「OFF」になってから自車位置が変わった フェリーポートによる移動 駐車場のターンテーブルによる回転 レッカー車による移動等	GPS信号受信状態(測位状態)でしばらく走行する	
自車位置マークが表示されない	現在地画面以外になっている	現在地画面を表示させる	21ページ
GPS信号が受信できない	GPS情報を利用できない状態である	周囲に障害物がない所へ移動する	
	GPSアンテナの近くで携帯電話を使っている	電話の使用をやめる	
	GPSを利用したレーダー探知機を使っている	本機のGPSアンテナと離して使用してください	
自車位置の誤差が大きい	衛星の配置が悪い	衛星の電波が受信しやすい場所へ移動する	
	2次元測位をしている		
	車速(スピードセンサーコード)が正しく接続されていない	取付説明書を参照して接続を確認してください	
データが保存できない	周囲の温度が50度以上である	窓を開けてしばらく走行するなど、車内の温度を50度以下にしてから保存する	
タッチスイッチがグレーになり操作できない	操作できないタッチスイッチをタッチした	車を安全な場所に移動し、停車後パーキングブレーキを引いてから操作する。また、状況・設定などにより、操作できないスイッチがある場合があります	

症状	原因	対処	参照ページ
音声案内が出力されない	音声案内の音量が小さく(音声OFF)になっている	音量を大きくする	16ページ
案内音量が大きすぎる/小さすぎる	案内音量が調整されていない	音量を調整する	16ページ
画面が見にくい	画面のコントラストや明るさ調整が不適正である	コントラストや明るさを調整する	
VICS読み上げ音声が出力されない	音声読み上げの設定が「しない」になっている	VICSでの音声読み上げ設定を「する」にする	
VICS読み上げ音量が大きすぎる/小さすぎる	音声読み上げ音量が調整されていない	音量を調整する	16ページ
VICSで受信した文字・図形などの情報を表示できない	VICSの情報として送出されていない	地区等により送出される情報は異なる	
	VICSの放送エリア外である	VICSの放送エリアに移動する	
	放送局の周波数が合っていない	受信可能な放送局に周波数を合わせる	
	データの取り込みが完全ではない	更新データを受信するまで待つ	
VICS情報(渋滞、規制、駐車場)の地図表示ができない	「VICS設定」でこれらの表示条件が表示しない設定になっている	「する」に設定する	
	VICSの放送エリア外である	VICSの放送エリアに移動する	
VICS渋滞が考慮探索されない	「アクティブルートサーチ」が「しない」の設定になっている	「する」に設定する	
VICS情報の表示が乱れる	電波や光の情報がうまく受信されない	情報を受信次第表示が更新されます	
VICSの時間が時刻と違う	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています VICS情報を長時間受信していない場合は古い時間が表示されます	情報を受信次第更新されます	
有料道路に目的地/経由地を設定できない	付近の一般道路に目的地/経由地が設定されている	目的地/経由地の属性を「有料」に変更する	
メンテナンス機能でお知らせ設定(距離)をしても残距離が減らない	走行距離を計測するための車速パルス(スピードセンサーコード)が正しく接続されていない。	取付説明書を参照してスピードセンサーコードが正しく接続されているか確認する。また、コードが極端に折れ曲がっていないか確認する	

一部の付属部品は補修部品も用意しています。部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げの販売店に問い合わせてください。

■ システム/オーディオ関係

症状	原因	対処	参照ページ
動作しない	ヒューズが切れている	所定容量のヒューズと交換する	
	周囲の温度が50度以上である	窓を開けてしばらく走行するなど、車内の温度を50度以下にする	
	結露している	しばらく(1時間程度)放置し、乾いてから使う	
操作していないのに本機が勝手に動作する	会話やオーディオの音声に反応してボイスタッチ機能が動作している	不要なボイスタッチワードをOFFに設定する	20ページ
		「ボイスタッチチューニング」で認識率の調整を行う	
セキュリティコードを忘れてしまい、セキュリティを解除できない	—	お客様登録したうえでアルパイン・インフォメーションセンターにご相談ください	

症状	原因	対処	参照ページ
映像が不鮮明になったり、雑音が入ったりする	電波が弱い バッテリー電圧が低下している	他の場所に車を移動して再確認する バッテリー電圧/バッテリー液量/バッテリー液比重および配線を確認する(負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります)	
映像が出ないまたは動きが悪い	車室内の温度が低い	車室内の温度を常温にする	
映像に斑点やしま模様が出る	ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響	妨害電波を受けない場所に車を移動する	
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります	故障ではありませんので、そのままご使用ください	
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い	液晶の特性によるもの	故障ではありません。しばらくそのままでお待ちください	
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある	液晶のバックライトの特性によるもの	故障ではありません。しばらくすると安定します	
音が出ない	音量の調整不良	音量スイッチを押して確認する	13ページ
片側のスピーカーだけ音が出る	スピーカーコードが外れている 音量の調整不良	スピーカーコードの接続を確認する 左右音量調整をして確認する	
音質調整をしても音質が変化しない	調整した音質が放送やメディアに含まれていない	放送やメディアを変更して確認する	
映像も音も出ない	オーディオソースがOFFになっている 接続コードの接続が不完全	AUDIO OFFモードを解除する 各接続コードの接続を確認する	27ページ
MP3/WMA/AAC/WAV/FLAC/ALACが再生されない	書き込みに失敗している/対応フォーマット以外で書き込まれている	書き込みに失敗していないか確認する。または、「ファイル規格について」を参照し、本機対応のフォーマットで書き込みを行う	
放送局が受信できない/雑音が入る(ラジオ)	アンテナが接続されていない(ラジオ) 放送局の周波数(チャンネル)が合っていない 周りに障害物などがあり、受信状態が良くない	アンテナが確実に接続されているか確認する(ラジオ) 周波数(チャンネル)を正しく合わせる 見通しが良いところに移動する	
自動的に放送局が選ばない(ラジオ)	電波の弱い地域にいる	手動で受信する	
テレビ放送が受信できない	テレビ放送用のアンテナが接続されていない 放送が行われていない	添付のテレビ放送用のアンテナを接続する 他のチャンネルを選ぶ	
映像がモザイク状になる/ブロックノイズが出る(テレビ)	電波状態が悪い アンテナが外れている	場所を移動する アンテナの接続を確認する	
映像に字幕が出ない(テレビ)	字幕が設定されていない 字幕情報のない番組を視聴している	字幕を設定する 字幕情報のある番組を視聴する	
iPodが再生しない/iPodの音が出ない	iPodが認識されていない	iPodをリセットする iPodのリセットについては、iPod側のユーズガイドを参照してください	

症状	原因	対処	参照ページ
USBメモリー、MTP接続Androidスマートフォン、iPhone/iPodを接続した後、オーディオデータのサーチ操作が可能になるまで時間がかかる	1つのフォルダに1万ファイル以上を格納している場合はタグ情報を使用したサーチが可能になるまで時間がかかる	複数のフォルダに分けてファイルを保存する	
	メディアに15000ファイル(本機対応最大ファイル数)近く格納している場合、「曲」でサーチした後にメディアを再接続すると、タグ情報を使用したサーチが可能になるまで時間がかかる	フォルダサーチで曲を選択する	
メディア接続時、オーディオデータを再生するまで時間がかかる	メディアに15000ファイル(本機対応最大ファイル数)近くを格納している場合、メディアを抜き差しすると再生まで時間がかかる	そのまま約20秒待つ、またはメディアを抜いた後、約20秒待ってからメディアを接続する	
メディア接続時、黒画面で曲再生を行っている	メディアを接続して本機がメディア内のファイルサーチが完了するまでの間、拡張子が *.mp4/.mkv/.aviでオーディオデータしか格納されていないファイルを再生した場合に黒画面再生を行う	本機がメディア内のファイルサーチが完了すると、黒画面で再生しているファイルをスキップして正しく再生を開始します	
スマートフォンで撮影した動画を再生することができない	撮影した動画が「DCIM」フォルダに格納されている	別な名称のフォルダ(「Video」や「Movie」など)に再生したいファイルを移動する	
映像または音が出ない(HDMI)	本機対応以外の規格で出力設定されている	HDMI機器の出力設定を確認し、本機対応の規格に設定する	
	HDMI機器から映像/音声が出力されていない	HDMI機器側で出力設定を行う	
		一度HDMI機器のOFF/ONを行う	
		HDMI機器が画面OFFになっている場合は、HDMI機器を操作して画面を表示する	
	HDMI機器がBluetoothオーディオ機器として、本機またはそれ以外の製品に接続されている	Bluetoothオーディオ接続を解除する	
HDMI-CEC再生中に画面にタッチしても操作画面が表示されない	HDMI-CEC対応機器側の連動設定がオフになっている	HDMI-CEC対応機器側で本機との連動設定をオンにする	
	HDMI切替器や分配器を使用している	HDMI切替器やHDMI分配器を使用せずに、再生したいHDMI-CEC対応機器を直接接続する	
	HDMI-CEC対応機器が本機を認識していない	一度HDMI-CEC対応機器を外して再接続する。またはHDMI-CEC対応機器のオフ/オンを行う	
HDMI-CEC操作画面は表示されるが操作できない	HDMI-CEC対応のHDMI切替器や分配器を使用している	HDMI切替器やHDMI分配器を使用せずに、再生したいHDMI機器を直接接続する	
	HDMI-CEC非対応機器がHDMI-CEC対応機器として認識されている	「HDMI CECの利用」を「しない」に設定する	
ソースが勝手にHDMIに切りかわる	HDMI-CEC対応機器からワンタッチプレイの信号が送られてきている	「HDMI連動ソース切換」を「しない」に設定する	
ハンズフリー通話中にエコー(残響音)やハウリングが起こる	本機側の受話音量が大きすぎる	受話音量を小さくする	16ページ
ハンズフリー通話中、こちらの声が相手側に聞こえない	外部ハンズフリーマイクを接続していない	外部ハンズフリーマイクを接続する	

症状	原因	対処	参照ページ
ハンズフリー通話中、相手側の音声聞き取りにくい	自分と相手側が同時に発声している	お互いに一呼吸おいて交互に通話してください	16ページ
	受話音量が小さい	受話音量を大きくする	
ハンズフリー通話中やBluetoothオーディオ再生中に音切れやノイズが発生する	2.4GHz帯が干渉している	Bluetooth接続機器とWi-Fi接続機器が近くにある場合は、なるべく離して使用する	
	Bluetooth接続機器を車の3列目シート付近に置いている	2列目シートより前で使用する	
	本機とBluetooth接続機器の間に遮蔽物がある	接続機器と本機の間に人など遮蔽物がある場合は、遮蔽物がない環境で使用する	
Wi-Fi通信がつながりにくい データのダウンロードに時間がかかる	Bluetooth接続をしている	Bluetooth接続を解除してください	
リアカメラのガイド線が2重に表示される	リアカメラと本機の両方からリアカメラガイド線が出力されている	リアカメラ映像表示中に画質調整画面で「固定ガイドOFF」に設定してください。	
リアカメラのガイド線が消せない			
リアビジョンに映像が出ない	リアビジョンが正しく接続されていない	取付説明書を参照して、正しく接続されているか確認する。また、エンジンスイッチをACC OFF/ONする リアビジョン製品に添付されているリモコンでリアビジョン側の映像出力を切りかえる。切りかえ方法については、リアビジョン側の取扱説明書を参照してください	
ボイスタッチ機能が動作しない	外部ハンズフリーマイクを接続していない	外部ハンズフリーマイクを接続する	
車のエンジンスイッチをOFF→ONしたあとに、AndroidスマートフォンのWi-Fiが自動接続されない	本機以外のデバイスにWi-Fi接続されている	スマートフォンと本機をWi-Fi接続し直す	
AndroidスマートフォンでAmazon Alexaが使用できない	スマートフォンの画面が消灯し、本機のスマートフォンアプリリンクが切断されている(スマートフォンアプリリンクインジケータ  が点灯している)	スマートフォンの画面を点灯させ、オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」画面を表示させる(スマートフォンアプリリンクインジケータ  が点灯したことを確認する)	19ページ
	スマートフォンをBluetooth接続している	スマートフォンをWi-Fiで本機と接続する	

トラブルシューティング(表示メッセージと対処方法)

■ 表示メッセージ(システム)

メッセージ	原因	対処	参照ページ
異常高温を検出しましたので電源をOFFします 車内の温度が下がれば自動的に復帰します	車内温度が高すぎる	車内温度を常温まで下げる	
データの読み込みに失敗しました メディアを確認してください	USBメモリーの地図更新データ読み込みに異常が発生した	一度USBメモリーの抜き差しを行い、再度更新を行う。それでも直らないときは、再度データ取得を行ってください	
車種専用チューニング中は操作できません チューニング完了後に再度操作を行ってください	車種専用チューニング中に 音質調整、リアビジョン/アロマ、ダブルゾーン にタッチした	車種専用チューニングが完了後に操作してください	
車種データが破損しています 再度ダウンロードしてください	ダウンロードしたコンテンツデータ、もしくはメディア(USBメモリー)へ保存したコンテンツデータが破損している	一度USBメモリーの抜き差しを行い、再度更新を行う。それでも直らないときは、車種データファイルを再度ダウンロードし、車種専用チューニング操作を行ってください	
車種専用チューニングに失敗しました	車種専用チューニング中にUSBメモリーを取り外した	再度チューニング操作を行う	
車種データの読み込みに失敗しました	車種データが破損している	車種データファイルを再度ダウンロードし、車種専用チューニング操作を行う	
データの読み込みができないため操作できません	なんらかの原因で本機の地図データにアクセスエラーが発生した	お問い合わせ窓口にご相談ください	裏表紙
データの読み込みができません 詳細は販売店へお問い合わせください	アクセスエラー後に復帰しない。 本機の地図データが破損している	お問い合わせ窓口にご相談ください	裏表紙
携帯電話を確認してください	携帯電話が正しく接続されていない	携帯電話の接続と、「Bluetooth設定」を確認してください	41ページ
USB機器の接続を確認してください	接続エラー	一度本機からUSB機器を外し、再接続する	
カードかETC車載器を確認してください	ETCカードやETC車載器のシステムエラーが発生した	ETCカードを抜き差ししてください。それでも直らない場合はお買い上げの販売店にご相談ください	
セットアップされていません	接続されているETC車載器のセットアップが未完了の場合に表示される	販売店にてセットアップを行ってください	
ETC車載器がセットアップされていません	接続されているETC2.0車載器のセットアップが未完了の場合に表示される	販売店にてセットアップを行ってください	
走行中は安全のため操作できません	走行中にメニュー操作を行った	車を安全な場所に移動し、必ず停車後パーキングブレーキを引いてから操作する。停車している状態でも変わらない場合は、取付説明書を参照して、スピードセンサーコードが正しく接続されているか確認する	
設定に失敗しました	スマートフォンとのWi-Fi接続設定に失敗した	スマートフォンのWi-Fi機能をONにし、本機を検索して登録する	

メッセージ	原因	対処	参照ページ
アップデートに失敗しました メディアを抜かずにエンジンをOFF/ONしてください アップデートが再開します	メディア(USBメモリー)でのプログラムアップデート中にエラーが発生した	メディアを抜かずに、エンジンスイッチをACC OFF/ONする	
オープニング画像が破損しています オープニング画像設定画面から書き換えをしてください	ダウンロードしたオープニング画像データ、もしくはメディア(USBメモリー)へ保存したオープニング画像データが破損している	オープニング画像データを再度ダウンロードし、オープニング画像設定画面から書き換えをしてください	
ボイスタッチワード設定が「しない」に設定されています	ボイスタッチワード一覧画面表示時、ボイスタッチワード「しない」設定にしているワードを発話した、またはボイスタッチワードが「全てしない」に設定されている	「ボイスタッチワード設定」で使用するボイスタッチワードを「する」に設定する	
フロントカメラの接続設定を確認してください	ボイスタッチワード一覧画面表示時、フロントカメラの接続が設定されていない状態でボイスタッチワード「フロントカメラ」を発話した	フロントカメラを接続し、「フロントカメラ接続」を「あり」に設定する	
サイドカメラの接続設定を確認してください	ボイスタッチワード一覧画面表示時、サイドカメラの接続が設定されていない状態でボイスタッチワード「サイドカメラ」を発話した	サイドカメラを接続し、「サイドカメラ接続」を「あり」に設定する	
コーナーカメラの接続設定を確認してください	ボイスタッチワード一覧画面表示時、コーナーカメラの接続が設定されていない状態でボイスタッチワード「コーナーカメラ」を発話した	コーナーカメラを接続し、「コーナーカメラ接続」を「あり」に設定する	
スピーカーの接続に異常が発生しました 販売店へお問い合わせください	スピーカーの接続に異常がある状態で本機を起動した	スピーカーの接続を確認してください。または販売店へお問い合わせください	
BIG X CONNECTアプリと通信できません スマートフォンとの接続、インターネットの接続を確認してください	オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」、Amazon Alexa対応スマートフォンとの通信が切断された	スマートフォンの画面を点灯させ、オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」画面を表示させる	
インターネットに接続できません スマートフォンの状態を確認してください	オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」、Amazon Alexa対応スマートフォンの通信が途絶した	スマートフォンがインターネットに接続できるか確認する	
「BIG X CONNECT」アプリのバージョンが古いためAlexaを使用できません アプリストアから最新版に更新してください	オリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」のバージョンが規定よりも古い	App StoreまたはGoogle Playでオリジナルスマートフォンアプリ「BIG X CONNECT」を最新版に更新してください	

■ 表示メッセージ(ナビゲーション関係)

メッセージ	原因	対処	参照ページ
ルート計算できませんでした	目的地を指示したとき、周辺に道路がなくルート探索ができない	付近の主要道路にカーソルを合わせ、再度目的地を指示する	
これより広域の地図ではVICS情報を表示できません	10m ~ 1kmスケールの地図を表示中に2kmスケールの地図にした	VICS情報を表示させる場合は地図スケールを1km以下の詳細な地図に切りかえる	
情報受信中につきしばらくお待ちください	FM多重放送やVICS情報を受信していない	しばらくしてもメッセージを表示する場合は選局し直してください	
情報がありません	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していない	他の放送局を選局する	
ETCゲートを通行できません	通信エラーまたはETC車載器/ETC2.0車載器のエラー	料金所の係員の指示に従ってください	
切り換える道路がありません	路線切換操作を行ったときに、近くに切りかえられる有料道路または一般道路が存在しない	他の場所で路線切換操作を行う	
自宅が登録されていません	自宅が登録されていない状態でボイスタッチワード「自宅に帰る」を発話した	自宅を登録してから発話する	

■ 表示メッセージ(オーディオ関係)

メッセージ	原因	対処	参照ページ
読み込み異常が発生しました	書き込みに失敗している/対応フォーマット以外で書き込まれている	書き込みに失敗していないか確認する。または「オーディオソースメディアについての注意」を参照し、本機対応のフォーマットで書き込みを行う	
iPodとの通信ができません 接続を確認してください	通信エラー	一度本機からiPhone/iPodを外し、再接続する	
このチャンネルは視聴できません	本機が対応していない受信方式のチャンネルを受信した	受信可能なチャンネルを選ぶ	
	有料放送を受信している	本機では有料放送には対応していないため、受信可能なチャンネルを選ぶ	
データを取得できません	データ放送において閲覧対象のコンテンツが取得できない	再選局を行う	
双方向サービスには対応していません	データ放送受信時に双方向サービス対応のコンテンツ操作を行っている	双方向サービスには対応していないため、双方向サービスではないデータ放送コンテンツを選ぶ	
受信できません	存在しないチャンネルを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
ワンセグ放送がありません	ワンセグ放送を行っていないチャンネルでワンセグ放送を受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
ワンセグ放送のみ受信可能です	受信状態が悪く地上デジタル放送は視聴できない状態であるが、ワンセグ放送であれば視聴可能であるチャンネルを視聴した	ワンセグ放送を視聴する 地上デジタル放送が視聴可能な場所へ移動する	
未対応のサービスです	本機で対応できないサービスを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
放送チャンネルではありません	放送用のチャンネルではないチャンネルを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	

メッセージ	原因	対処	参照ページ
このチャンネルは放送を休止しています	定常サービス／臨時サービスにおいて、CHは存在しているが、番組が放送されていないチャンネルを受信しようとした	受信可能なチャンネルを選ぶ	
TVのスキャンで受信できませんでした	ホームスキャン／お出かけスキャン完了後に、受信可能な放送局が全く無かった場合に表示される	テレビ放送が受信可能な場所へ移動して、再度スキャンを実施する	
	情報更新完了後に一つも番組情報を取得できなかった	テレビ放送が受信可能な場所へ移動して、再度情報更新を実施する	
TVの自動サーチを中止します	TVの自動サーチ中にGPS衛星情報が受信できなくなり、自転車位置を測定できない	GPS衛星の電波が受信しやすい場所へ移動する	
情報が取得できなかった番組があります	情報更新完了後に一部番組情報を取得できなかった放送局があった	テレビ放送が安定して視聴可能な場所へ移動し、再度情報更新を実施する	
TVのアンテナ接続に不具合があります 接続をもう一度確認してください	テレビのアンテナがショートしている	テレビのアンテナの接続方法を確認してください	
HDMI外部機器との通信ができません 機器との接続確認または映像の出力操作を行ってください	HDMI機器が正しく接続されていない	一度本機からHDMI機器を外し、再接続する／HDMI機器側の出力設定を行う	
HDMI外部機器の電源ラインに異常が発生しました 接続をもう一度確認してください	接続エラー	一度本機からHDMI機器を外し、再接続する	
非対応データのため再生できません	対応フォーマット以外の映像・音声データになっている	「HDMIについてのご注意」を参照し、本機対応のデータを再生する	
HDMIモニターとの通信ができません モニターとの接続確認またはエンジンをOFF/ONしてください	接続エラー	エンジンスイッチをOFF/ONする。またはHDMI対応モニター側のHDMI接続ケーブルを確認する	
接続HDMIモニター数がオーバーしています 接続を確認してください	HDMI対応モニターが5台以上接続されている	HDMI対応モニターの接続数を4台以内にします	61ページ

操作中の画面にはいろいろなメッセージが表示されます。メッセージには現在の状態を知らせたり次の操作をガイドしたりするもののほか、上記のようなエラーメッセージを表示する場合があります。上記のエラーメッセージが表示された場合は「対処」の内容をよくお読みになり、その指示に従ってください。

約款・規約、その他

VICS情報有料放送サービス契約 約款

第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。))は、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。))を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表

視聴料金 300円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

この取扱説明書では、安全にかかわる注意事項をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して記載しています。



警告

その危険を回避できなかった場合に、死亡又は重傷を負う可能性のあるもの

- 運転者は走行中に操作をしないでください。
- 運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- 操作は安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
- 安全な場所以外では追突・衝突されるおそれがあります。
- 運転中は画面を注視しないでください。
- 運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- 常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。
- 本商品に収録されている地図データ・交通規制データ・経路探索・音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- 一方通行表示については常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。
- 一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。
- 本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

路線別データ使用規約

本使用規定(「本規定」)は、アルプスアルパイン株式会社が提供する「高速道配信」サービスにより配信される「地図データ」(「本データ」)の提供元である株式会社ゼンリン(「弊社」)とお客さま間の、本データの使用許諾条件を定めたものです。本データのダウンロード前に必ずお読みください。なお、お客さまが本データをダウンロードされた場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

<使用規定>

- 弊社は、お客さまに対し、お客さま自身が管理使用するアルプスアルパイン株式会社製「XF11NX 2S」(「機器」)1台に限り、本データを以下のいずれかの方法によりインストールし、機器の取扱説明書(「取説」)および本規定の定めに従い使用することを許諾します。なお、お客さまは、本データの機器へのインストールを一部でも開始した場合は、本データをインストールする機器を変更できないものとします。

「パソコン経由でのインストール」

- (1) お客さま自身が管理使用するパソコン1台に限り、本データをダウンロード(複製)する。
- (2) 上記(1)に従いパソコンにダウンロード(複製)した本データを、USBメモリーにコピー(複製)する。
- (3) 上記(2)に従いUSBメモリーにコピー(複製)した本データを、当該USBメモリーを機器に挿入し、機器にコピー(複製)する。

「携帯電話経由でのインストール」

お客さま自身が管理使用する携帯電話と専用スマートフォンアプリを通じて本データをダウンロードし、機器にコピー(複製)する。

2. お客さまは、本データのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。

- (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本データを使用すること。
- (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

3. お客さまは、以下の事項を承諾するものとします。

- (1) 本データの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属し、お客さまは、本データに関して、本規定で許諾される権利以外の一切の権利を有しないこと。
- (2) 本データおよび本データを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客さまの使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本データの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
- (3) 本データに関する弊社のお客さまに対する損害賠償責任は、弊社の故意または重大失による場合を除き、お客さまが直接被った現実かつ通常の損害の賠償に限られ、また、機器の対価としてお客さまがアルプスアルパイン株式会社またはその販売代理店に対して現実を支払った金額を限度とする。なお、この規定は、本データに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
- (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

4. お客さまは、以下の行為をしてはならないものとします。

- (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本データの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用する。
- (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本データ(形態の如何を問わず)その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
- (3) 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
- (4) その他本データについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

地図データについて

収録データについて

収録されているデータ情報及び作成年月	
高速・有料道路	2022年12月
国道・都道府県道	2022年10月
高速・有料道路料金データ	2022年12月
交差点情報(ランドマーク・名称)	2022年11月
交通規制データ	2022年11月
VICSリンク開示	2022年11月
電話番号検索(タウンページ)	2022年11月
電話番号検索(ハローページ)	2021年8月
市街地図データ	2022年7月
住所検索データ	2022年11月
目的地情報(文字情報)	2022年10月
一般道レーン情報	2022年11月
都市高速入口案内データ	2022年4月
3Dジャイロ用昇降データ	2022年12月
静止画3Dリアル交差点データ(作成日)	2022年8月
動画3Dリアル交差点データ(作成日)	2022年10月
VICS交通統計データ(データ鮮度)	2021年10月1日～ 2022年9月30日
収録データ件数	
住所検索件数	約3,219万件
電話番号検索データ数(タウンページ)	約486万件
市街地図格納都市数	1,102都市
VICS交通統計データ(距離数)	約8万km
ハローページ収録件数	約1,475万件
交差点拡大対象交差点数	約80万件
郵便番号件数	約15万件
最寄り検索総数	約18万件

<収録データの補足説明>

- 「個人宅電話番号・名称データ」による「電話番号」検索は、公開「電話番号」および公開電話番号登録者「名字」の入力で検索が可能です。なお、検索された物件の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。また電話番号非公開訪問先宅(データ収録外物件)については入力電話番号「局番」周辺の位置検出となります。
- 「住所検索データ」による「住所」検索は住所の整備状況により一部検索出来ない住所があります。また検索された住所の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。
- 「50音データ」および「タウンページ電話番号データ」によるピンポイント検索は、国土地理院発行地図の番号未掲載や電話番号登録時の状況により周辺地域による位置検出となる場合があります。
- 市街地カバー面積は収録地域によって全域をカバーしていない場合があります。

地図・情報について

このアルパインナビゲーションシステムの「地図」は「全国デジタル道路地図データベース」と「交通規制データベース」をもとに、株式会社ゼンリンが独自に収集した情報(高速道路・有料道路は2022年12月までに、国道・都道府県道は2022年10月現在までに)を用いて作成したものです。

本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。

地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。

現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区において地図データ更新を停止しております。

南相馬市／浪江町／双葉町／大熊町／富岡町／楡葉町／飯館村／葛尾村

<地図版権について>

- このナビゲーションに掲載されている地図の内容の一部または全部の複製を禁じます。
- ©2017-2023 一般財団法人日本デジタル道路地図協会
- 測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 2JHs 293-B325号
- 3次元地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用しております。(承認番号 R 1JHs 1112-001号)
- この地図作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 12-0040)
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター(JARTIC)の交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 「VICS」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 本品に使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。(予測データ提供元:NTTデータ、予測の元となる情報:JARTIC/VICSセンター)

© 2023 ZENRIN CO., LTD.

© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© ジオ技術研究所

© 2023 ALPS ALPINE CO., LTD.

個人宅電話番号・名称データについて

個人宅電話番号・名称データは、おおむね2021年8月までに収集されたデータを使用しております。

※ 個人情報保護に関する基本方針、およびナビゲーション地図に掲載されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページをご覧ください。

<https://www.alpine.co.jp/privacy.html>

セキュリティ設定について

セキュリティコードを設定すると、盗難被害に遭ってナビを取り外されても、セキュリティコードを入力しないと本機を使用できません。セキュリティコードを設定することをお勧めします。

カーナビゲーションに記録されるデータについて

カーナビゲーションは、お客様ご自身の操作によりメモリーに記録される「地点情報」や「走行軌跡」の他にも、製品の修理等に役立つことを目的に、自動的に記録されるデータがあります。

- ① カーナビゲーションが自動的に記録するデータ
電源がONの状態下記データを自動的に記録します。
 - ・ 目的地設定履歴 等
- ② 記録されたデータの開示について
弊社および弊社関連会社（開発委託先・サービス会社等）は、カーナビゲーションに記録されたデータを製品の修理、カーナビゲーションの研究開発を目的に取得・流用することがあります。
また、弊社および弊社関連会社は、以下の場合を除き、取得したデータを第三者に開示・提供することはありません。
 - ・ カーナビゲーションを所有するお客様ご自身の同意がある場合。
 - ・ 裁判所命令などの法的強制力のある要請に基づく場合。
 - ・ 統計的な処置を行う等、使用者が特定されないように加工したデータを研究機関等に提供する場合。

FM VICS情報が受信できる代表的な周波数

全国のNHK FM放送局と同一周波数で放送しています。

- ・ 情報提供地域の違いによって情報内容が異なります。詳しくはVICSのホームページをご覧ください。

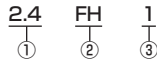
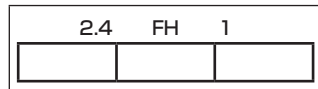
VICSに関するお問い合わせ

- ・ VICSの概念・計画、表示された情報内容、文字・図形情報の表示内容については
VICSセンター お客様相談窓口
【電話番号】0570-00-8831（PHS、IP電話等からは利用できません）
【受付時間】平日 9:30～17:45（土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く）
【FAX番号】03-3562-1719（24時間受付）
【URL】<https://www.vics.or.jp/>
- ・ 地図表示のサービスエリア・受信可否・車載機の調子・機能・使い方についてはアルパイン インフォメーションセンターへお問い合わせください。

電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、アルパイン インフォメーションセンターまでご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えばパーティションの設置など）についてご相談してください。
- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、アルパイン インフォメーションセンターへお問い合わせください。



- ① 「2.4」GHz帯を使用する無線設備を表します
- ② 「FH」変調方式を表します
- ③ 「1」想定される干渉距離（約10m）を表します

ソフトウェアに関する重要なお知らせ

本製品のソフトウェアライセンスについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、オープンソースソフトウェアを含みます。

オープンソースソフトウェアの詳細に関しては、以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://opensource.alpine.com/aft/>

個人情報のお取り扱いについて

「個人情報のお取り扱いについて」に関し、ご確認・同意いただいた上で地図更新を申し込んでください。

- (1) 個人情報保護方針
お客様から取得した個人情報は、「個人情報保護方針」に則って適切に取扱います。
個人情報保護方針(<https://www.alpine.co.jp/privacy/policy/>)
- (2) 個人情報取り扱い事業者名(当社名)
アルプスアルパイン株式会社、アルパインマーケティング株式会社及びアルパインカスタマーズサービス株式会社
- (3) 個人情報の利用目的
お客様の個人情報は、地図更新USBメモリーの送付及び各種企画・商品に関するご案内の目的で利用されます。
- (4) 個人情報の提供
当社は、次の場合を除き、お客様の個人情報を第三者に提供しません。
 - ・ お客様ご本人の同意がある場合
 - ・ 法的な根拠に基づいて開示が要求された場合
 - ・ 人の生命、身体又は財産の保護のために必要であって、お客様ご本人の同意を取ることが困難であるとき
 - ・ お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合
 - ・ 合併、会社分割、営業譲渡その他の事由による事業の承継に伴って開示する場合
 - ・ 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する場合であって、お客様ご本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
- (5) 個人情報の開示、訂正、利用停止等について
お客様が個人情報の開示、訂正、削除などを希望される場合には、「アルパイン・インフォメーションセンター」までお問い合わせください。当社は、お客様ご自身、もしくは代理人(お客様ご本人から委任された方、または親権者などの法定代理人)からのお問い合わせであることを確認させていただいた上で、合理的な期間及び範囲で対応いたします。

保証について/規格

<保証書について>

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店で受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げの日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

<アフターサービスについて>

- 調子が悪いときは、取扱説明書や「Web版取扱説明書」でもう一度ご確認ください。
- それでも調子が悪いときは、保証書記載(裏面)に従い修理させていただきますので、お買い上げ店または「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口に修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品は、製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げのお店または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 修理によって登録内容が消去される場合があります。修理を依頼する前には、必ず登録している内容の控えを取ってください。

<規格/付属品>

ナビゲーション部

受信周波数	GPS: 1575.42MHz±1.023MHz GLONASS: 1597.807MHz～ 1605.6305MHz
受信感度	－130dBm

モニター部

画面サイズ(アクティブエリア)(幅×高さ)	11型 237.12×133.38mm
表示方式	透過型FFS液晶
駆動方式	TFTアクティブマトリクス
画素数	2,764,800画素
有効画素数	99.99%以上
使用光源	LEDバックライト方式

地上デジタルテレビ・チューナー部

受信周波数	470～710MHz
回路方式	PLL周波数シンセサイザー
受信チャンネル	UHF13～52チャンネル
受信感度	－85dBm

ラジオ・チューナー部

受信周波数	AM: 522～1629kHz
	FM: 76.0～108.0MHz
実用感度	AM: 30dBμV(20dB S/N)
	FM: 5dBμV(3% THD)

FM VICSチューナー部

受信周波数	FM: 76.0～90.0MHz
-------	------------------

Bluetooth部

Bluetoothバージョン	Bluetooth4.2
対応プロファイル	HFP、OPP、PBAP、A2DP、AVRCP、SPP
出力	+4dBm(Power Class2)

HDMI入力部

対応I/F	480p(720×480p @59.94Hz/60Hz) 720p(1280×720p @59.94Hz/60Hz) VGA(640×480p @59.94Hz/60Hz) 1080p(1920×1080p @59.94Hz/60Hz)
対応HDCPバージョン	HDCP1.4

HDMI出力部

対応I/F	720×480p @ 59.94/60Hz (4:3) 720×480p @ 59.94/60Hz (16:9) 1280×720p @ 59.94/60Hz (16:9)
接続可能台数	最大4台

USBメモリー部

ファイルシステム	FAT 16/32、exFAT
再生信号圧縮方式	AUDIO: MP3、WMA、AAC、WAV、FLAC、ALAC VIDEO: MP4、MKV、AVI VIDEO Format: MPEG4 AVC、H.264
供給電圧	5V

Wi-Fi通信部

対応規格(周波数帯域)	IEEE 802.11 b/g(2.4GHz)
対応チャンネル	2.4GHz: 1 ~ 13ch
セキュリティ方式	WPA2 Personal

総合

電源電圧	DC14.4V(動作範囲: 11 ~ 16V) マイナスアース
最大出力	50W × 4
プリアウト出力(音声 最大出力レベル)	2V/10kΩ(最大)
動作温度範囲	-20° C ~ +60° C
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	270.8mm × 177.2mm × 231.5mm(最大) ノーズ部: 270.8mm × 177.2mm × 20mm 筐体部: 178mm × 50mm × 166.5mm 接続部: 35mm、45mm
重量	約2.9kg
付属品	取扱説明書・取付説明書・保証書類一 式・取付部品一式(取付説明書参照)

- ・製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・液晶パネルは非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

- この製品は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠しています。ハイレゾロゴは日本オーディオ協会の登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。ALPS ALPINE CO., LTD. は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- Copyright©2018 Techpoint, Inc. All rights reserved.
- Windows Media®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。
- Apple、iPhone、iPod、iPod touch、iTunes、App Store、SiriおよびLightningは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスのもとでつき使用されています。
- Made for Appleマークの使用に関して、パッケージ内に記してあるアップル製品に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定されたアクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- 本アクセサリをアップル製品と使用することにより、無線の性能に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Siriはマイクを通して機能します。
- Apple CarPlayはApple Inc. の商標です。

- Apple CarPlayロゴの使用に関して、車両のユーザーインターフェースがアップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、車両の動作および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。本製品をiPhoneまたはiPodと使用することにより、無線の性能に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。
- Amazon、Alexaおよび関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- Google、Android、Google Play、Android Auto、およびその他のマークは Google LLC の商標です。
- QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。
- [VICS]および[VICS WIDE]は一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- マップコードは株式会社デンソーの登録商標です。
- **ITS-C20** は一般社団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
- 本製品にはデータ放送BMLブラウザとして株式会社ACCESSのNetFront DTV Profileを搭載しています。
- ACCESS、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- Copyright© 2019 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- プラズマクラスターロゴ(図形)およびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED™ロゴは、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。
- iWnn® OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2017 AH Rights Reserved.
- DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録商標です。
- The typefaces included herein are solely developed by DynaComware Taiwan Inc.
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。
- 本地図上に表示される各社のロゴは、ビジネス上の所在地を示すものです。本製品におけるロゴの使用は、本製品と各社の間のスポンサー関係、承認、推奨することを何ら示すものではありません。

<次の点にご留意ください>

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客さまが個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- ・ AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- ・ 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ・ ライセンスを受けた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。



androidauto



ワイドFM



NetFront®

HD-TVI™

- お使いになる前に本書をよくお読みください。
- お読みになった後も、本書を手元に置いてご使用ください。
- 仕様および外観は改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは撮影・印刷条件により実物と印象が相違する場合があります。
- 本製品は国内専用です。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談/お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

<製品ご相談窓口>

(2023 年 4 月現在)

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。(携帯電話・PHS:20秒10円)

※ 一部IP電話など接続できない場合には、次の番号をご利用ください。03-6704-4926または03-6747-4221

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。

<FAXでのお問い合わせ>

FAX: 045-522-8700



<LINEでのお問い合わせ>

「友だち追加」から友だち追加できます。

※ LINEアカウントをお持ちでない場合には、LINE会員登録が必要になります。



- 電話受付時間(土、日、祝日、弊社休業日を除く)
月～金: 9:30 ~ 17:30
- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

<修理ご相談窓口>

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス (株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズサービス (株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0044 大阪府吹田市南金田 1-5-7	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

アルパイン株式会社

Designed by ALPS ALPINE Japan
Printed in Japan
68-47428Z16-A (Y_A5)
Model: 19AVNJ



お願い

本書はやさしく取り扱ってください。
無理に広げたり引っ張ったりすると
ページがバラバラになってしまう場合があります。
やさしく取り扱いをお願いします。